

10 教 育 費

6,957,853,003円

項 目	ページ
教育総務費	
教育総務費……………	425
学務費……………	431
特別支援総務費……………	433
教育指導費……………	434
学校給食費……………	441
私立学校費……………	443
小学校費	
小学校総務費……………	447
小学校学務費……………	449
小学校特別支援教育費……………	450
小学校指導費……………	451
中学校費	
中学校総務費……………	452
中学校学務費……………	454
中学校特別支援教育費……………	455
中学校指導費……………	456

項 目	ページ
社会教育費	
社会教育費……………	457
文化事業費……………	461
郷土博物館費……………	461
美術館費……………	466
吉川英治記念館費……………	468
図書館費……………	469
文化複合施設費……………	471
保健体育費	
スポーツ推進費……………	472

教 育

教 育 総 務 費

2, 6 2 5, 6 1 7, 1 9 5 円

○ 教 育 総 務 費 (1 7 1, 6 4 2, 9 0 2 円) [教育総務課・企画政策課]

1 教育委員会経費

(1) 教育委員会付議事案

区 分	議案番号	件 名	結 果
第1回定例会 7. 4. 18	第1号	青梅市立学校施設のあり方審議会委員の委嘱について	原案可決
	第2号	青梅市青少年委員の委嘱について	〃
	第3号	青梅市美術館運営委員会委員の委嘱について	〃
	第4号	青梅市教育委員会青色防犯パトロールカーの貸出に関する規則の一部を改正する規則について	〃
		議案4件 協議5件 報告6件	
第2回定例会 7. 5. 2	第5号	青梅市教育委員会いじめ問題対策委員会委員の委嘱について	原案可決
	第6号	青梅市立学校給食センター運営審議会委員の委嘱について	〃
	第7号	青梅市青少年委員の委嘱について	〃
		議案3件 報告5件	
第3回定例会 7. 5. 21	第8号	子育て部分休暇制度の導入に伴う関係規程の整備について	原案可決
		議案1件 協議5件 報告7件	
第4回定例会 7. 7. 2	第9号	青梅市立学校施設のあり方審議会委員の委嘱について	原案可決
	第10号	青梅市立学校給食センター運営審議会委員の委嘱について	〃
	第11号	青梅市図書館運営協議会委員の委嘱について	〃
		議案3件 協議1件 報告8件	
第5回定例会 7. 8. 1		報告1件	
第6回定例会 7. 8. 22	第12号	青梅市立学校施設のあり方審議会委員の委嘱について	原案可決
	第13号	青梅市立学校給食センター運営審議会委員の委嘱について	〃
	第14号	青梅市立学校給食センター運営審議会委員の委嘱について	〃
	第15号	青梅市社会教育委員の委嘱について	〃
	第16号	青梅市図書館運営協議会委員の委嘱について	〃
	第17号	令和7年度青梅市教育委員会の事務点検評価(令和6年度分事業対象) 報告書の決定について	〃
	第18号	令和8年度使用教科用図書の採択について	〃
	第19号	青梅市図書館条例施行規則の一部を改正する規則について	〃
		議案8件 協議5件 報告12件	
第7回定例会 7. 10. 1		協議2件 報告8件	
第8回定例会 7. 11. 5	第20号	青梅市教育委員会職員被服貸与規程の一部改正について	原案可決
		議案1件 協議5件 報告4件	

区 分	議案番号	件 名	結 果
第9回定例会 7. 11. 19	第21号	青梅市文化財保護指導員の委嘱について	原案可決
		議案1件 協議4件 報告10件	
第10回定例会 8. 1. 7	第22号	青梅市立学校施設のあり方審議会委員の委嘱について	原案可決
	第23号	青梅市教育委員会いじめ問題対策委員会委員の委嘱について	〃
	第24号	令和8年度使用教科用図書の採択について	〃
		議案3件 協議4件 報告6件	
第11回定例会 8. 2. 9	第25号	校長転任の内申について	原案可決
	第26号	校長任命の内申について	〃
	第27号	副校長転任の内申について	〃
	第28号	副校長任命の内申について	〃
		議案4件 協議1件 報告10件	
第12回臨時会 8. 2. 19	第29号	青梅市文化財保護審議会委員の委嘱について	原案可決
	第30号	令和8年度青梅市教育委員会の基本方針について	〃
	第31号	青梅市教育委員会処務規則の一部を改正する規則について	〃
	第32号	青梅市学校給食費の管理に関する条例施行規則の一部を改正する規則について	〃
		議案4件 協議7件 報告8件	
第13回定例会 8. 3. 25	第33号	青梅市スポーツ推進委員の委嘱について	原案可決
	第34号	青梅市教育委員会会議規則等の一部を改正する規則について	〃
	第35号	青梅市学校運営協議会規則の一部を改正する規則について	〃
	第36号	青梅市立学校の管理運営に関する規則の一部を改正する規則について	〃
		議案4件 協議10件 報告7件	

(2) 規則等の制定改廃

ア 規則

規則番号	件 名	公布年月日	施行年月日
令和7年第7号	青梅市教育委員会青色防犯パトロールカーの貸出に関する規則の一部を改正する規則	7. 4. 25	公布の日
令和7年第8号	青梅市図書館条例施行規則の一部を改正する規則	7. 9. 5	7. 10. 1
令和8年第1号	青梅市教育委員会処務規則の一部を改正する規則	8. 3. 6	8. 4. 1
令和8年第2号	青梅市学校給食費の管理に関する条例施行規則の一部を改正する規則	8. 3. 6	8. 4. 1
令和8年第3号	青梅市教育委員会会議規則等の一部を改正する規則	8. 3. 30	公布の日
令和8年第4号	青梅市学校運営協議会規則の一部を改正する規則	8. 3. 30	公布の日 8. 4. 1
令和8年第5号	青梅市立学校の管理運営に関する規則の一部を改正する規則	8. 3. 30	8. 4. 1

イ 訓令

訓令番号	件名	訓令年月日	施行年月日
令和7年 甲第3号	子育て部分休暇制度の導入に伴う関係規程の整備	7. 5. 28	公表の日
令和7年 甲第4号	青梅市教育委員会職員被服貸与規程の一部改正	7. 11. 14	公表の日

(3) 学校訪問の実施

月 日	学 校 名	月 日	学 校 名	月 日	学 校 名
6. 27	第三小	7. 4	第五小	7. 9	第六小
7. 11	西 中	10. 24	第二中	10. 29	第二小
10. 30	友田小	11. 7	第三中	11. 21	今井小

(4) その他教育機関等訪問の実施

月 日	訪 問 機 関
1. 20	青梅スタジアム 市立美術館

(5) 市立小・中学校児童・生徒数、学級数、教職員数

ア 小学校

(令和7年5月1日現在、単位：人、学級)

学校名	児 童 数							学 級 数								教 職 員 数			市 職 員 数		
	1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年	計	1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年	特 別 支 援	計	男	女	計	事 務	業 務	計
第一小	(3) 47	(6) 68	(0) 53	(4) 52	(3) 60	(9) 75	(25) 355	2	2	2	2	2	2	4	16	11	14	25	1	0	1
第二小	(11) 62	(10) 71	(14) 89	(15) 84	(15) 73	(13) 83	(78) 462	2	2	3	2	2	2	10	23	15	16	31	0	1	1
第三小	(3) 95	(9) 99	(9) 112	(4) 113	(9) 107	(13) 99	(47) 625	3	3	3	4	3	3	6	25	20	16	36	1	1	2
第四小	(2) 51	(5) 57	(8) 60	(6) 48	(9) 79	(3) 57	(33) 352	2	2	2	2	2	2	5	17	17	15	32	0	1	1
第五小	40	42	61	48	57	60	308	2	2	2	2	2	2	0	12	10	9	19	0	1	1
第六小	24	12	11	17	15	19	98	1	1	1	1	1	1	0	6	11	8	19	0	0	0
第七小	7	3	10	11	6	9	46	1	1	1	1	1	1	0	6	8	6	14	0	1	1
成木小	12	12	13	10	17	4	68	1	1	1	1	1	1	0	6	6	8	14	0	0	0
河辺小	39	59	51	64	61	58	332	2	2	2	2	2	2	[5]	12	9	19	28	0	0	0
新町小	80	100	108	112	125	122	647	3	3	4	4	4	4	0	22	13	16	29	0	0	0
霞台小	60	54	65	72	66	46	363	2	2	2	3	2	2	0	13	10	15	25	0	0	0
友田小	17	25	26	24	24	23	139	1	1	1	1	1	1	0	6	6	10	16	0	0	0
今井小	38	42	43	45	51	53	272	2	2	2	2	2	2	0	12	12	7	19	0	1	1
若草小	(8) 58	(11) 61	(13) 84	(16) 78	(14) 75	(11) 86	(73) 442	2	2	3	2	2	3	10	24	14	20	34	1	1	2
藤橋小	19	25	27	24	38	28	161	1	1	1	1	2	1	0	7	9	8	17	0	0	0
吹上小	(7) 49	(9) 56	(14) 63	(11) 55	(10) 56	(11) 48	(62) 327	2	2	2	2	2	2	8	20	13	17	30	0	0	0
東 小	0	0	0	0	4	7	11	0	0	0	0	1	1	0	2	4	1	5	0	0	0
合 計	(34) 698	(50) 786	(58) 876	(56) 857	(60) 914	(60) 877	(318) 5,008	29	29	32	32	32	32	[5] 43	229	188	205	393	3	7	10
前年比 増 減	(-4) -80	(4) -83	(11) 38	(1) -51	(4) 44	(9) -76	(25) -208	0	-3	1	1	0	-1	[1] 3	1	4	7	11	0	-2	-2

※ () 内は特別支援学級児童数で内数、[] 内は通級学級数で外数

イ 中学校

(令和7年5月1日現在、単位：人、学級)

学 校 名	生 徒 数				学 級 数					教 職 員 数			市 職 員 数		
	1 年	2 年	3 年	計	1 年	2 年	3 年	特 別 支 援	計	男	女	計	事 務	業 務	計
第 一 中	(8) 77	(20) 96	(14) 88	(42) 261	2	2	2	6	12	17	12	29	0	1	1
第 二 中	(9) 117	(16) 125	(10) 127	(35) 369	4	3	3	5	15	14	15	29	0	1	1
第 三 中	181	151	136	468	6	4	4	0	14	21	12	33	0	1	1
西 中	51	71	75	197	2	2	2	0	6	10	5	15	0	0	0
第 六 中	6	10	4	20	1	1	1	0	3	7	7	14	0	0	0
第 七 中	10	12	14	36	1	1	1	0	3	9	5	14	0	0	0
霞 台 中	(17) 107	(20) 109	(26) 108	(63) 324	3	3	3	8	17	17	13	30	0	1	1
吹 上 中	(6) 69	(5) 73	(8) 64	(19) 206	2	2	2	3	9	12	8	20	0	1	1
新 町 中	151	128	150	429	4	4	4	0	12	14	13	27	0	1	1
泉 中	(23) 124	(14) 121	(13) 130	(50) 375	3	3	3	7	16	17	13	30	0	0	0
東 中	9	14	24	47	1	1	1	0	3	12	8	20	0	0	0
合 計	(63) 902	(75) 910	(71) 920	(209) 2,732	29	26	26	29	110	150	111	261	0	6	6
前 年 比 増 減	(-7) 2	(6) 2	(23) -97	(22) -93	-1	0	-3	3	-1	5	-4	1	-1	-1	-2

※ () 内は特別支援学級生徒数で内数

(6) 教育委員会の事務点検評価

教育委員会が実施した令和6年度の事務事業について、自ら点検し評価した結果に有識者の意見を付して報告書にまとめ、市民に公表するとともに、市議会に提出した。

2 学校施設のあり方審議会経費

青梅市の地域性および特性に即した学校施設の在り方について調査・審議を行った。また、検討中の再編案について学校運営協議会委員へ説明を行い、意見聴取を行った。

(1) 青梅市立学校施設のあり方審議会委員

氏 名	選出区分	備 考	氏 名	選出区分	備 考
和 田 孝	学 識 経 験		神 山 典 久	主任児童委員	1.7 退任
◎ 大 野 容 義			和 田 智 子		
山 崎 尚 史	市 立 学 校 長		青 柳 公 美		1.8 就任
田 中 明 子			小 山 洋 一		
佐 藤 亮	市 立 学 校 P T A	8.22 退任	榊 貴 久	公 募 市 民	
高 木 広 美		7.2 退任	島 崎 光 政		
横 井 由 佳		8.23 就任	関 塚 桂 子		
本 橋 大 輔		7.3 就任	浅 原 葉 子		
平 岡 孝	自治会連合会				
○ 加 藤 博 行					

任期：令和7年4月1日～令和9年3月31日 ◎は会長、○は副会長

(2) 会議開催回数 7回

(3) 学校運営協議会委員からの意見聴取

ア 説明会回数 6回

イ 意見提出件数 164件

3 人事事務経費

市内小・中学校におけるいじめや学校事故等に対し、法的に対処の必要があるものについて、専門的な立場から未然防止、早期解決等を図ることを目的として、弁護士資格を有する教育法務相談員（非常勤特別職）を配置し、学校における諸問題のほか、生涯学習等広く教育行政全般にかかる相談に対応した。

相談件数 137件

4 総合教育会議経費

市長と教育委員会で構成する総合教育会議を開催し、教育を行うための諸条件の整備など重点的に講ずべき施策等について協議・調整を行った。

月 日	内 容
10.1	・ 青梅市総合教育会議の公開等に関する取扱要領の一部改正について ・ 中学校における部活動のあり方について ・ これからの美術館・博物館について
2.9	・ 青梅市における不登校児童・生徒への支援 ・ 国際教育への取組について

5 安全・安心学校づくり推進事業経費

(1) スクールガード・リーダーによる巡回指導

児童・生徒が安心して教育を受けられる環境を整えることを目的に、登下校時等における通学路の安全を確保するため、東京都の「地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業」を活用して、スクールガード・リーダー（警察官OB）による通学路の巡回指導を実施した。

スクールガード・リーダーは、学校と家庭や地域の関係機関・団体と連携した子ども安全ボランティア（スクールガード）の地域巡回活動に同行して、効果的な地域巡回について指導・助言等を行った。

(2) 「青梅子ども110番の家」

児童・生徒が不審者から声をかけられるなど、事件に巻き込まれそうになった場合に駆け込むことができる緊急避難場所として、住宅や商店等を登録する「青梅子ども110番の家」の事業を継続して推進した。

(令和8年3月31日現在)

学校区域	件数	学校区域	件数	学校区域	件数
第一中学校区	254	第六中学校区	117	新町中学校区	160
第二中学校区	231	第七中学校区	121	泉中学校区	246
第三中学校区	200	霞台中学校区	262		
西中学校区	194	吹上中学校区	161		
				合 計	1,946

(3) 青色防犯パトロールカーの運用

学校周辺の安全・安心対策を一層推進するため、青色回転灯を装着した小・中学校13校および教育委員会に配置の専用車により、学校周辺や通学路の青色防犯パトロールを適宜実施し、児童・生徒の安全の確保および犯罪等の抑止を図った。

(4) 小学校朝の見守り事業

共働き世帯が増加している中、保護者が朝早く出勤する際に、学校における児童の居場所を確保することを目的として、市内小学校において見守り員を配置し、登校した児童の見守りを開始した。令和7年度は11月17日から霞台小学校で実施した。

6 西多摩地域広域行政圏協議会共同事業経費

多摩地域の児童詩集である「多摩の子・多摩子ども詩集」の発行により、児童の想像力・表現力を高め、地域の住民交流と文化および教養の向上に寄与するとともに、西多摩8市町村教育委員会、多摩の子・多摩子ども詩集発行協議会との連携により、西多摩広域行政圏計画に定める、未来の西多摩を担うたくましい子どもの育成を図った。

○ 学 務 費 (1 4 4 , 1 0 3 , 4 8 9 円) [学務課]

1 安全・安心学校づくり推進事業経費

- (1) 黄色帽子配布……………新入学児童 780個
- (2) ランドセルカバー配布……………新入学児童 690枚
- (3) 自転車通学生徒用ヘルメット配布……………中学生 85個

2 奨学金融関係経費

(1) 育英資金（入学一時金）融資

ア 融資の概要

区 分	融 資 限 度 額	償 還 期 間	償 還 方 法	貸 付 利 率	利 子 補 給 率
高 校	20～60 万円	3 年 以 内 (3か月据置)	元 金 均 等 月 賦 返 済	無 利 子	短 期 プ ラ イ ム レ ー ト を 基 準 と し た 利 率
大 学	20～80 万円				

※ 高校（専修学校の高等課程を含む。）大学（専修学校の専門課程を含む。）

イ 融資実行の状況

（単位：件、千円）

区 分	高 校	専 修 学 校 (高 等 課 程)	大 学	専 修 学 校 (専 門 課 程)	合 計
件 数	0	0	1	0	1
金 額	0	0	250	0	250

ウ 融資件数の状況

（単位：件）

	前年度末融資残 A	年度内融資実行 B	年度内償還完了 C	年度末融資残 A+B-C
件 数	9	1	2	8

エ 融資残高異動状況

（単位：千円）

	前年度末融資残高 A	年度内融資実行額 B	年度内償還額 C	年度末融資残高 A+B-C
金 額	1,582	250	742	1,090

(2) 育英資金（奨学金）融資

ア 融資の概要

区 分	融 資 限 度 額	償還期間	償還方法	貸付利率	利 子 補 給 率
高 校	公立 月額 2万円 私立 月額 3万円	卒業後 10年以内 (12か月据置)	元金均等 月賦返済	無 利 子	短期プライムレート を基準とした利率
大 学	公立 月額 4万円 私立 月額 5万円				
外国への留学生一時金 100万円					

※ 高校（専修学校の高等課程を含む。）大学（専修学校の専門課程を含む。）

イ 融資実行の状況

（単位：件、千円）

区 分	高 校	専 修 学 校 (高 等 課 程)	大 学	専 修 学 校 (専 門 課 程)	外 国 へ の 留 学 生	合 計
件 数	4(0)	1(0)	17(2)	1(1)	0	23(3)
金 額	3,720	960	26,160	600	0	31,440

※ （ ）内は新規に融資した件数を示し、内数である。

ウ 融資件数の状況

（単位：件）

	前年度末融資残 A	年度内融資実行 B	年度内償還完了 C	年度末融資残 A+B-C
件 数	114	23	31	106

エ 融資残高異動状況

(単位：千円)

	前年度末融資残高 A	年度内融資実行額 B	年度内償還額 C	年度末融資残高 A+B-C
金 額	99,815	31,440	26,018	105,237

3 教育相談経費

子どもの発達の・心理的問題、その他子育ての不安や心配など多岐にわたる相談に応じている。

年間の相談件数は来所672件、電話47件、メール2件であった。

主な相談内容別件数

(単位：件)

区 分	幼 児	小 学 生	中 学 生	そ の 他	合 計
行 動 (不登校、集団不適應等)	12	114	75	3	204
精 神 ・ 身 体 (神経症・同疑、情緒不安定等)	3	18	12	0	33
発 達 (発達障害、発達特性等)	54	184	65	2	305
教 育 (就学検査、学習相談等)	28	86	32	1	147
心 の ケ ア (育児相談、いじめ等)	1	10	12	1	24
そ の 他	0	2	2	4	8
合 計	98	414	198	11	721

○ 特別支援総務費 (38,736,649円)

[学務課]

1 特別支援教育関係経費

(1) 青梅市特別支援教育推進協議会

青梅市の特別支援教育を円滑に進めていくため、協議会を3回開催した。

(2) 青梅市特別支援教育関係事業

ア 小・中学校への巡回・訪問相談の実施

(単位：回)

巡 回 ・ 訪 問 先	巡 回 ・ 訪 問 者	回 数
小 学 校 (10校)	明星大学教授、明星大学准教授、西多摩療育支援センター心理相談員、臨床心理士	13
中 学 校 (6校)		11

イ 理解・啓発

(7) 研修会の実施

(単位：回、人)

研 修 名	対 象	回数	受講者数
学校教育活動支援員研修会	学 校 教 育 活 動 支 援 員	2	68
特別支援教育理解研修会	学校関係者、保護者等、特別支援学級介護員	1	185
幼稚園・保育園職員対象研修会	幼 稚 園 ・ 保 育 所 関 係 者	1	23

(イ) リーフレットの作成・配布

児童・生徒の適切な就学を支援し、また、支援を必要とする児童・生徒の保護者等に特別支援教育について周知するため、各種リーフレットを作成・配布したほか、広報おうめとLINEによる周知も行った。

ウ 青梅市特別支援教育実施計画第七次計画（令和8年度～10年度）を策定した。

2 学校教育活動支援事業経費

(1) 小・中学校における教科指導や生活指導等の充実と、特別支援教育の推進を図るため、学校教育活動支援員を配置した。

(2) インクルーシブ教育推進のため、介助員を配置した。

○ 教 育 指 導 費 （ 6 5 9 , 2 6 3 , 5 3 0 円） [指導室]

1 学校教育指導経費

(1) 指導の重点

児童・生徒一人ひとりに基礎的・基本的な学力の確実な定着を図るとともに、豊かな心や体力を育み、個性や能力を生かして社会の変化に主体的に対応できる力を高めることを目指し、各学校の教育活動への指導・支援を行い、「生きる力」の育成に努めた。また、教員の資質・能力の向上を図るとともに、各学校における教育課程の編成・準備を円滑に進めることができるよう、指導・支援を行った。

(2) いじめ防止対策

ア 青梅市いじめの防止に関する条例にもとづく2つの組織を運営した。

(ア) 青梅市いじめ問題対策連絡協議会委員（1回開催）

氏 名	選出区分	備 考	氏 名	選出区分	備 考
◎ 谷 合 一 秀	教育委員会		辰 田 雄 一	児童相談所	
○ 青 山 隆 志	教育相談所		佐 野 哲 也	法 務 局	
中 村 秀 一	保護者代表	6.19 退任	末 次 健 次	警 察	
土 屋 久 之		7.31 退任	中 澤 さ ゆ り	法 律	
玉 野 佳 美		6.20 就任	林 美 明	民生・児童委員代表	
穴 井 智 史		8. 1 就任	田 中 誠		
山 崎 尚 史	学 校 代 表		中 村 恵 美	市 長 部 局	
岩 崎 浩 示					

任期：令和7年4月1日～令和9年3月31日 ◎は会長、○は会長職務代理者

(イ) 青梅市教育委員会いじめ問題対策委員会委員（１回開催）

氏 名	選出区分	備 考	氏 名	選出区分	備 考
◎ 有 村 久 春	学識経験者		青 柳 公 美	民生・児童委員代表	
○ 堰 水 尾 祐 文	市 民		高 橋 寛	医 療	
仁 藤 茂 行			長 野 和 彦	警 察	1. 7 退任
伊 藤 久 美	心 理		羽 山 和 志		1. 8 就任
中 島 恵			内 藤 裕 子	法 律	
吉 田 貴 子	福 祉				

任期：令和７年４月１日～令和９年３月31日 ◎は委員長、○は委員長職務代理者

イ 年４回の学校や生活に関するアンケートを行い、いじめの早期発見・早期対応に努めた。

ウ 中学校区ごとに児童会・生徒会を中心に、「いじめゼロ宣言」について、スローガンを作成し、ホームページに掲載するなどいじめの防止に向けた取組を行った。

エ 引き続き市内全小中学校において、年間３回のいじめ防止に関する研修を行った。

オ 子供が安心して生活できる学校づくり検証事業

いじめを早期に発見、解消し、深刻化させないための取組を強化することを目的とする東京都の「子供が安心して生活できる学校づくり検証事業」を活用し、中学校１校へいじめ対応サポーターを配置した。

(3) 外国人児童・生徒に対する対応

ア 外国人児童・生徒学級

市内小・中学校に在籍する外国人および海外帰国児童・生徒のうち、希望者を対象に日常生活の指導および日本語の指導を行い、学校生活への適応を図った。

(ア) 通級者に対する指導

アメリカ１人、シリア２人、スリランカ２人、フィリピン２人、ベトナム１人、ペルー３人、モンゴル１人の合計12人の在籍児童・生徒に対し196回の授業を行った。

(イ) 巡回指導

外国人児童・生徒が在籍している学校を訪問し、学校生活に適応するための指導および教員に対する助言等を行った。

イ 外国籍児童・生徒日本語指導員

日本語の指導を必要とする外国籍児童・生徒が在籍する市内小・中学校から、児童等の母国語を使用できる日本語指導員の配置申請があり、以下のとおり配置した。また、学校からの申請にもとづき、母国語以外での指導を行う日本語支援員を以下のとおり配置した。

区 分	指導員等数	児童・生徒数	主な母国語	時 間 数
指 導 員	5人	6人	英語、フィリピン語 等	376時間
支 援 員	9人	20人	-	1,063時間

(4) 心の教育の推進

児童・生徒が自他を慈しみ、生命を大切にし、思いやりの心や社会生活の基本的なルールを身に付けさせるため、道德教育の充実を図るとともに、学校だよりやホームページ等を活用し、学校の情報発信を行うなど、家庭・学校・地域等が協働した心の教育を推進した。

(5) 青梅市小・中学校一貫教育の推進

一貫教育対象校ごとに設定した目指す児童・生徒像をもとに、全小・中学校が青梅の良さや各中学校区の特色を生かした取組を通して、9年間の義務教育を見通した学習指導および健全育成の充実を図る小・中学校一貫教育を推進した。

(6) 青梅市教育委員会伝統文化奨励表彰

青梅市における伝統文化の継承、発展および児童・生徒の郷土愛の育成に資することを目的とし、青梅市の伝統芸能を継承する活動に取り組んでいる児童・生徒を表彰した。

被表彰者 32人

(7) 教員の負担軽減に向けた人材の配置

副校長を補佐する副校長補佐を小学校15校、中学校8校に各1人配置し、印刷や授業準備など教員の補助を行うスクール・サポート・スタッフを小学校2校に各2人、小学校15校、中学校11校に各1人配置し、副担任相当の業務を行うエデュケーション・アシスタントを小学校15校に各1人、小学校1校に2人配置した。

さらに、部活動顧問教員を補助する部活動外部指導員を中学校10校に延べ30人配置し、部活動の技術指導や大会への引率等を職務とする部活動指導員を中学校9校に延べ41人配置した。

また、外国語活動等の高度な専門性を有する学校外の人材に一部の授業を任せることで教員の負担を軽減する特別非常勤講師を3校に配置した。

(8) 研修委託

ア 教職員研修

小・中学校教科研究 885千円

イ 研究指定校

年 度	学校名	研 究 主 題
R6・R7	第 四 小	読 み た い ! 伝 え た い ! 考 え た い ! ～ 全力参加の授業を目指した国語科の指導の工夫～
R6・R7	第 五 小	や っ て み よ う ・ が ん ば ろ う と い う 気 持 ち を も ち 、 自 分 ら し く 生 き る 児 童 の 育 成 ～ ウェルビーイングの視点を取り入れた教育活動を通して～

年 度	学 校 名	研 究 主 題
R6・R7	泉 中	予 測 が 難 し い 時 代 を 生 き 抜 く た め に 必 要 な 力 の 育 成 ～「生徒支援」「学力向上」「働き方改革」三位一体のアプローチ～
R7・R8	第 六 小	自 信 を も っ て 、 表 現 す る 児 童 の 育 成 ～ 褒 め 合 う 、 認 め 合 う 場 の 工 夫 を 通 し て ～
R7・R8	第 一 中	主 体 的 な 学 習 を 通 し た 主 体 性 の 育 成

(9) スクールカウンセラー

東京都のスクールカウンセラー活用事業により、スクールカウンセラーが全小・中学校に年間 38 日配置され、不登校やいじめ、問題行動等の改善に努めた。

2 不登校対策支援事業経費

(1) 教育支援センター（ふれあい学級）

ふれあい学級においては、小学生 25 人と中学生 32 人の計 57 人に対し、不安や悩みについての教育相談や習熟の程度に応じた学習指導を行うとともに体験学習を 3 回実施し、在籍校への復帰および社会的自立に向け支援を行った。

(2) 登校支援

登校支援室を設置し、各校の不登校児童・生徒への取組を確認するとともに、3 人のスクールソーシャルワーカーが家庭を訪問するなどして、登校への働きかけを行った。

スクールソーシャルワーカーによる支援件数

(単位：件)

区 分	小 学 生	中 学 生	合 計
家 庭 訪 問	1,096	539	1,635
本 人 対 面	936	434	1,370
保 護 者 対 面	586	286	872
登 校 支 援	684	193	877
学 校 支 援	1,024	429	1,453
合 計	4,326	1,881	6,207

(3) 学校と家庭の連携推進事業

不登校等の生活指導上の課題に対応するため、東京都の「学校と家庭の連携推進事業費委託金」を活用し、4 校へ家庭と子供の支援員の配置およびスーパーバイザーの派遣を行った。

(4) フリースクール等民間施設事業費補助金

フリースクール等民間施設 2 件に対して支援を行った。

3 英語特別指導関係経費

国際社会に生きるために必要なコミュニケーション能力の育成と国際理解の基礎を培うため、市立小中学校全校に、外国人英語指導助手を配置した。なお、教育支援センターにも同様に配置した。

4 教職員研修等経費

教職員の資質および指導力の向上を図るとともに、各校が特色ある教育課程を編成するために各種研修会等を実施した。

(1) 教職員研修等

(単位：回、人)

研 修 名	対 象	回数	受講者数
校 長 研 修	校 長	1	27
副 校 長 研 修 (教 育 経 営 研 修)	副 校 長	1	28
教 務 主 任 会	教 務 主 任	3	28
生 活 指 導 主 任 会	生 活 指 導 主 任	11	28
若 手 教 員 育 成 研 修 1 年 次	7 年 度 採 用 教 員	10	39
若 手 教 員 育 成 研 修 2 年 次	6 年 度 採 用 教 員	3	32
若 手 教 員 育 成 研 修 3 年 次	5 年 度 採 用 教 員	2	23
市 内 視 察 研 修	7 年 度 採 用 教 員	1	39
中 学 校 進 路 指 導 主 任 会	進 路 指 導 主 任	2	11
新 任 主 幹 教 諭 研 修	7 年 度 新 任 主 幹 教 諭	1	5
人 権 教 育 研 修	人 権 教 育 推 進 担 当 教 員	4	28
学 校 教 育 相 談 研 修	学 校 教 育 相 談 担 当 教 員 7 年 度 採 用 教 員 (希 望 者)	1	49
情 報 セ キ ュ リ テ ィ 研 修 (未 受 講 者 対 象 研 修)	7 年 度 転 任 教 員 ・ 採 用 教 員	1	101
情 報 セ キ ュ リ テ ィ 研 修 (管 理 職 お よ び 情 報 担 当 教 員 対 象 研 修)	校 長 ・ 副 校 長 ・ 情 報 担 当 教 員	1	67
特 別 支 援 教 育 理 解 研 修	特 別 支 援 教 育 担 当 教 諭 等	1	185
情 報 教 育 推 進 委 員 会	情 報 教 育 推 進 委 員	3	28
水 泳 指 導 研 修	水 泳 指 導 担 当 教 員	1	28
教 育 課 題 研 修	主 幹 教 諭	2	51
中 堅 教 諭 等 資 質 向 上 研 修 I	在 職 期 間 が 10 年 に 達 し た 教 員	8	22
特 別 支 援 教 育 コーディネーター研修	特 別 支 援 教 育 コーディネーター	1	36
外 国 語 教 育 担 当 者 連 絡 会	外 国 語 活 動 ・ 外 国 語 担 当 教 諭	2	28
柔 道 (武 道) 研 修	保 健 体 育 科 教 諭	1	10

(2) 校内研修

ア 教育目標を達成するため、各学校が児童・生徒の実態に応じた教育課題を取り上げ、実践研究を中心に校内研修を実施した。

イ 警察等と連携し、薬物乱用防止教室を全校で実施した。

(3) その他の研修

学校における様々な教育課題への対応や、教員の指導力向上を図ることを目的とし、次の委員会を設置した。

ア 人権教育推進委員会

イ 道徳教育推進委員会

ウ 学力向上推進委員会

エ 情報教育推進委員会

オ 健康体力向上推進委員会 (兼 食 育 リーダー連絡会)

5 学校運営協議会経費

学校運営協議会（コミュニティ・スクール）の実施による市民の学校運営への参画等を通して、学校と地域との連携の推進を図った。

また、各学校における自己評価および学校関係者評価を実施し、ならびに学校評価結果の公表を行うとともに、学校運営や教育活動の状況について説明し、保護者・地域の住民等に対して、教育活動への理解の推進に努めた。

6 小・中学生の主張大会開催経費

第21回青梅市小・中学生の主張大会を開催し、将来の夢や生き方、身近な生活や社会に対する考え方、郷土への思いなどをテーマに、市内在住小学5・6年生および中学生から2,060点の応募があった。1次、2次審査を通過した、小学生6人、中学生10人の計16人が発表し、発表内容により、青梅市長賞、青梅市教育委員会賞、審査委員特別賞を授与した。

- (1) 期 日 12月6日（土）
- (2) 会 場 文化交流センター

7 学びと心の育成事業経費

学力向上・青梅学の推進・いじめ防止を主な目的とし、地域と学校に誇りと夢をもって、たくましく次代を切り開いていく児童・生徒を育成するため、各学校の裁量を生かした「学びと心の育成事業」を通して、郷土に根ざした特色ある教育活動の推進を図った。

(1) 小学校

学校名	事業名
第一小	笑 顔 輝 く 一 小 の 子
第二小	幸 せ な 学 校 を み ん な で つ く ろ う
第三小	青 梅 市 立 第 三 小 学 校 学 び と 心 の 育 成 事 業
第四小	豊 かな 情 操 と た く ま し い 体 を は ぐ く む 教 育 活 動 の 充 実 「 こ こ ろ ゆ た かな 四 小 の 子 」
第五小	「五小学びと心プロジェクト」～よさを輝かせ、ともに高め合う子の育成～
第六小	三田っ子育成推進事業～地域に根ざした学校、児童の育成を目指して～
第七小	学力向上を目指し、特色あふれる地域との連携を活かしたプロジェクト
成木小	成 木 小 学 校 学 び と 心 の 育 成 事 業
河辺小	「 一 人 一 人 が 輝 く 楽 し い 河 辺 小 学 校 」 ～ 向 上 心 と そ の 基 盤 と な る 自 己 肯 定 感 を 育 む ～
新町小	「 と も に 学 び 高 め あ い 、 伸 び る 新 町 小 の 子 供 た ち 」
霞台小	子 供 た ち の 幸 せ づ く り と 成 長 を 支 え る
友田小	友 田 小 学 校 学 び と 心 の 育 成 プ ラ ン
今井小	今 井 小 学 校 学 び と 心 の 育 成 事 業
若草小	「 豊 かな 学 び の 場 わ か く さ 」 づ く り プ ロ ジ ェ ク ト
藤橋小	学 び 高 め 合 い と も に 伸 び る 藤 橋 小 の 子 供
吹上小	児 童 の 体 験 を 重 視 し た 学 力 ・ 体 力 向 上 と 心 の 育 成
東小	『 心 わ く わ く 「 お し ゃ れ 村 」 体 験 2 0 2 5 』

(2) 中学校

学校名	事業名
第一中	青梅一中 学びと心の育成事業
第二中	学びと心の育成事業推進委員会「育もう 輝く希望の芽」
第三中	第三中学校 学びと心育成プロジェクト
西中	青梅市立西中学校・学びと心の育成事業
第六中	「持続可能な社会の創り手」を育成する教育活動の推進
第七中	「展く七中生」 持続可能な社会の創り手の育成
霞台中	青梅市立霞台中学校「花いっぱい笑顔いっぱい霞台」活動
吹上中	吹上中学校 学びと心の育成事業 「居場所づくり、絆づくり 感性豊かな吹中生の育成」
新町中	自分と人類の幸福を創造する人材を育成する郷土青梅に根差した新町中学校
泉中	H e a r t & L e a r n I Z U M I
東中	学びと心の体験活動

8 学力向上対策事業経費

(1) 放課後等の補習事業「ステップアップクラス」

「青梅市学力向上対策事業」として、小学校16校・中学校10校で、放課後または長期休業等に「ステップアップクラス」を実施した。

(2) 中学校3年生向け受験対策事業「スタディ・アシスト」

「青梅市学力向上対策事業」として、青梅市役所、文化交流センターおよび福祉センターで「スタディ・アシスト」を実施した。

実施回数 53回

参加者数 60人

(3) 体験型英語学習施設を活用した校外学習

主に小学校6年生、中学校2年生を対象として、T O K Y O G L O B A L G A T E W A Y（東京グローバルゲートウェイ）を活用した校外学習を実施した。

参加者数 小学校886人 中学校832人

9 教育情報システム経費

(1) G I G Aスクール構想の推進

G I G Aスクール構想にもとづく一人一台の学習用端末の活用を推進するため、インターネット回線を継続して運用した。

(単位：千円)

区 分	金 額	説 明
通 信 運 搬 費	5,357	一人一台の学習用端末の活用にかかる回線使用料

(2) コンピュータ機器の整備

(単位：千円)

区 分	金 額	説 明
電 子 計 算 機 器 賃 借 料	74,026	パソコン、プリンタ等

○ 学 校 給 食 費 (1 , 2 9 7 , 3 9 3 , 8 7 3 円) [学校給食センター]

1 給食センター経費

(1) 青梅市立学校給食センター運営審議会委員

開催回数 1 回

氏 名		選 出 区 分	備 考	氏 名		選 出 区 分	備 考
◎	百 合 陽 子	教育委員会委員			村 松 哲	知 識 経 験 者	5.3就任
	鈴 木 基	学 校 長			片 平 潤 一		
○	神 尾 健 彦				田 中 三 広		
	小 熊 克 也		5.2退任		久 保 智 裕	保 護 者 代 表	8.22退任
	岩 崎 浩 示				唐 津 直 樹		7.2退任
	平 岡 直 実		5.3就任		川 村 裕 紀		8.23就任
			3.31退任		中 村 秀 一		7.3就任

任期：令和7年9月1日～令和9年8月31日 ◎は会長、○は副会長

(2) 給食人員、学校給食費等

(人員は令和7年5月1日現在)

区 分	給食人員	月 額	年間給食基本回数	給 食 期 間
小 学 校	5,553人	4,350 円	185 回	4.8～3.23
		4,500 円		
		4,850 円		
中 学 校	3,046人	5,550 円	180 回	4.9～3.24
合 計	8,599人			

(3) 給食材料費

(単位：日、千円)

給 食 提 供 期 間	学 校 給 食 セ ン タ ー 稼 働 日 数	金 額
4.8～3.24	199	503,925

2 食育事業

(1) 食に関する指導

ア 教科等における指導

栄養士が総合的な学習の時間や生活科の時間等に、学級担任とのチームティーチング方式により、食品ロス、栄養バランスおよびスポーツと栄養など食に関する指導を行った。

実施件数 20件 (小学校17件、中学校3件)

イ 個別的な相談指導

健康に関係した個別性の高い課題について改善を促すための指導を行った。

実施件数 1件5回 (小学校)

(2) 給食時間における学校訪問

栄養士が給食時間に学校を訪問し、児童・生徒の喫食状況を確認するとともに、よく噛んで食べることについての指導や行事食のいわれ、地元食材など献立に関する食育を行った。

実施件数 44件（小学校34件、中学校10件）

(3) 食物アレルギー面談

食物アレルギーのある児童・生徒について、その保護者、学校および栄養士の三者で食物アレルギー面談を行い、給食での対応を確認した。

実施件数 71件（小学校47件、中学校24件）

(4) 社会科見学

社会科見学で学校給食センターに来所した小学3年生の児童に対し、調理の様子の見学や学校給食センターの仕事等について説明を行った。

実施件数 7件

3 新学校給食センター建設経費

(1) 債務負担行為にもとづく工事監理委託

(単位：千円)

委託名称	委託内容	契約金額	6年度支払額	7年度支払額	8年度支払予定額	受注者	契約工期
青梅市新学校給食センター（仮称）新築工事監理委託	新学校給食センター新築工事に伴う工事監理業務委託	33,144	9,900	0	23,244	(株)楠山設計	6.12.20 ～ 8.11.26

(2) 債務負担行為にもとづく工事（新築）

(単位：千円)

工事名称	工事内容	契約金額	6年度支払額	7年度支払額	8年度支払予定額	受注者	契約工期
青梅市新学校給食センター（仮称）新築工事	新学校給食センター新築工事	2,533,733	100,000	334,600	2,099,133	大日本土木(株) 立川営業所	6.12.20 ～ 8.11.26
青梅市新学校給食センター（仮称）新築機械設備工事	新学校給食センター新築機械設備工事	1,778,700	100,000	900	1,677,800	八重洲工業(株)	6.12.20 ～ 8.11.26
青梅市新学校給食センター（仮称）新築電気設備工事	新学校給食センター新築電気設備工事	601,868	68,800	0	533,068	(株)大三洋行	6.12.20 ～ 8.11.26

(3) 翌年度繰越事業（繰越明許費）

（単位：千円）

工 事 名 称	工 事 内 容	予 算 額	7 年 度 支 払 額	翌年度繰越額	計
青梅市新学校給食センター（仮称）新築工事	新学校給食センター新築工事	926,162	334,600	591,562	926,162
青梅市新学校給食センター（仮称）新築機械設備工事	新学校給食センター新築機械設備工事	140,125	900	139,225	140,125
青梅市新学校給食センター（仮称）新築電気設備工事	新学校給食センター新築電気設備工事	93,704	0	93,704	93,704

(4) 債務負担行為にもとづく備品購入

（単位：千円）

契約名称	購 入 内 容	契約金額	6 年 度 支 払 額	7 年 度 支 払 額	8 年 度 支 払 予 定 額	受 注 者	契約期間
青梅市新学校給食センター（仮称）厨房機器等購入	調理関連機器、炊飯関連機器、回転釜、コンテナ、冷蔵庫・冷凍庫類等	1,210,000	0	0	1,210,000	株式会社 中西製作所 多摩営業所	7.3.25～ 8.12.16

○ 私 立 学 校 費 （ 3 1 4 , 4 7 6 , 7 5 2 円 ）

〔こども育成課〕

私立幼稚園等の園児の保護者の負担を軽減し、幼児教育の振興を目的として園児の保護者に対し補助金を交付した。

幼稚園教員の資質向上を目的とした研修、心を育む保育の充実・向上を目的とした事業、教材等の整備など、幼児教育の充実を図ることを目的とした補助金および私立幼稚園への就園促進を目的とした未就園児事業を行うための補助金を私立幼稚園協会に交付した。

市内私立幼稚園（※幼稚園型認定こども園を含む）（令和7年5月1日現在、単位：人）

園 名	園 児 定 員	実 員
※ 青 梅 幼 稚 園	65	53
※ 四 恩 幼 稚 園	185	121
福 島 学 園 幼 稚 園	400	76
聖 母 幼 稚 園	150	23
青 梅 あ け ぼ の 幼 稚 園	100	14
※ ね む の き 幼 稚 園	245	17
合 計	1,145	304

※ 幼稚園型認定こども園については、保育を受ける者（2号認定の子ども）を含む。

1 私立幼稚園助成経費

(1) 私立幼稚園協会補助金

(単位：千円)

名 称	補 助 金 額	備 考 (補 助 上 限)
教 員 研 修 補 助 金	1,154	教員1人当たり24,000円×46人 マネジメント研修50,000円
心を育む保育実施補助金	574	施設割 1園100,000円×5園 園児数割 1人400円×185人
教育環境整備費補助金	416	施設割 1園100,000円×3園 園児数割 1人800円×145人
就園促進事業補助金	576	事業1回 8,000円×72回 当 た り

(2) 私立幼稚園等園児の保護者に対する補助金

ア 私立幼稚園等園児保護者補助金

私立幼稚園、認定こども園または幼稚園類似の幼児施設の園児の保護者の経済的負担を軽減するため、市民税の所得割額等に応じ6階層に分類し、補助金を交付した。

また、私立幼稚園等の園児の保護者の預かり保育料の負担を軽減するため、保育の必要性の認定を受けた満3歳児クラスかつ課税世帯の第2子以降の園児（9月以降は第1子以降に拡大）を対象に、利用日数に応じて日額450円、月額16,300円の範囲で補助金を交付した。

(ア) 総括表

(単位：人、千円)

区 分		対 象 園 児 数	市 補 助	都 補 助	合 計
市 内	新制度移行幼稚園	116	4,168	3,231	7,399
	認 定 こ ど も 園	123	4,091	3,024	7,115
市 外	未 移 行 幼 稚 園	64	2,349	1,573	3,922
	新制度移行幼稚園	96	3,285	2,272	5,557
	認 定 こ ど も 園	8	69	72	141
	類 似 幼 児 施 設	0	0	0	0
預かり満3歳児クラス		7	0	158	158
合 計		414	13,962	10,330	24,292

(イ) 所得階層別交付内訳

(単位：人、千円)

階 層	区 分	対 象 園 児 数	交 付 額
生活保護世帯市民税所得割非課税世帯のうちひとり親等世帯		8	419
市民税所得割非課税世帯市民税所得割額が77,100円以下の世帯のうち、ひとり親等世帯		26	1,538
市民税所得割額が77,100円以下の世帯		14	714
市民税所得割額が211,200円以下の世帯		201	11,973
市民税所得割額が256,300円以下の世帯		51	3,296
市民税所得割額が256,300円を超える世帯		107	6,194
合 計		407	24,134

※ (ア) 総括表の預かり満3歳児クラスを除く。

(ウ) 預かり保育利用費

(単位：人、千円)

対 象 園 児	交 付 額
7	158

※ 対象は満3歳児クラス課税世帯の第2子以降。9月以降は第1子以降に拡大。

イ 私立幼稚園等入園料補助金

私立幼稚園、認定こども園または幼稚園類似の幼児施設の園児の保護者の入園時の経済的負担を軽減するため、入園料補助金を交付した。

(単位：人、千円)

対 象 園 児 数	補 助 単 価	交 付 額
82	10,000円	794

※ 入園料が補助単価を下回る場合には、入園料の額を限度額とする。

ウ 私立幼稚園等副食費補助金

私立幼稚園、認定こども園または幼稚園類似の幼児施設の園児の保護者の経済的負担を軽減するため、副食費補助金を交付した。

(単位：人、千円)

対 象 園 児 数	補 助 単 価	交 付 額
354	4,900円	13,592

※ 副食費が補助単価を下回る場合には、副食費の額を限度額とする。

(3) 実費徴収に係る補足給付事業費補助金

私立幼稚園等の園児で、市民税所得割額が77,100円以下の世帯または全所得階層の第3子以降のこどもに対し、副食材料費の一部を月額4,900円の範囲で交付した（対象となる園児は、幼稚園に通園する園児で、新制度に移行した幼稚園、認定こども園および幼稚園類似の幼児施設に通園する園児は対象としない。）。

(単位：人、千円)

対 象 園 児 数	交 付 額
13	535

(4) 幼稚園施設等利用費補助金

私立幼稚園等の園児の保護者の保育料の負担を軽減するため、幼稚園施設等利用費補助金を交付した（対象となる園児は、幼稚園に通園する園児で、新制度に移行した幼稚園、認定こども園および幼稚園類似の幼児施設に通園する園児は対象としない。）。

(単位：人、千円)

対 象 園 児 数	補 助 単 価	交 付 額
68	25,700円	19,062

※ 保育料が補助単価を下回る場合には、保育料の額を上限とする。

(5) 預かり保育利用費補助金

私立幼稚園等の園児の保護者の預かり保育料の負担を軽減するため、保育の必要性の認定を受けた園児を対象に、利用日数に応じて日額450円、月額11,300円（満3歳児は非課税世帯のみ対象で月額16,300円）の範囲で補助金を交付した。

（単位：人、千円）

対 象 園 児 数	交 付 額
127	4,940

(6) 多様な他者との関わりの機会の創出事業補助金

他者との関わり合いの中で、非認知能力の向上など、こどもの健やかな成長が図られるよう、保護者の就労等の有無を問わず、児童を定期的に預かる取組を行った施設に対し、その運営にかかった費用の一部を補助した。

（単位：千円）

施 設 名	補 助 金 額
福 島 学 園 幼 稚 園	4,066

2 私立幼稚園事業経費

施設型給付費負担金

（単位：人、千円）

区 分		延 人 数	金 額
1号認定	青 梅 あ け ぼ の 幼 稚 園	173	26,447
	聖 母 幼 稚 園	268	39,184
	福 島 学 園 幼 稚 園	914	86,209
	市 外 幼 稚 園	1,007	77,621
合 計		2,362	229,461

3 物価高騰対策幼稚園支援事業経費

物価高騰支援給付金

（単位：園、千円）

区 分	施 設 数	支 給 額
令和6年度下半期分	6	1,600
令和7年度上半期分	5	1,300
令和7年度下半期分	6	1,600
合 計	17	4,500

小 学 校 費

1, 290, 858, 567円

○ 小 学 校 総 務 費 (941, 936, 100円)

[教育総務課]

1 教育振興経費

前年度繰越事業（繰越明許費）

(単位：千円)

事業名称	6年度支払額	7年度支払額	計
卒業アルバム等保護者負担助成金	1,808	50	1,858

2 学校施設整備経費

(1) 委託業務

(単位：千円)

委託名称	委託内容	契約金額	受注者	契約期間
第三および若草小学校 校舎外壁および 屋上防水等改修設計委託	校舎および屋内運動場の外壁 および屋上防水改修等の実施 設計委託	11,990	㈱雄建築事務 所	5.30 ～2.27
第三小学校ほか6校 屋内運動場非構造部材 落下防止対策設計委託	第三小、霞台小、友田小、吹上 小、第七中、霞台中、新町中の 屋内運動場非構造部材の落下 防止対策実施設計（小学校分）	4,326	㈱構研設計事 務所	5.27 ～2.13
第三小学校ほか3校アス ベスト含有調査委託	第三小、若草小、第七中、霞台 中のアスベスト含有が疑われ る建材の含有分析調査（小学 校分）	593	㈱静環検査セ ンター 東京 支店	11.28 ～2.27
合 計	3 件	16,909		

(2) その他小学校施設整備工事

(単位：千円)

学 校 名	工 事 内 容	契 約 金 額
第 一 小	非常放送設備改修工事	1,571
第 二 小	学級菜園周囲舗装改修工事ほか2件	2,872
第 三 小	普通教室空調機補修工事ほか1件	1,433
第 四 小	パントリーシャッター改修工事ほか1件	1,791
第 五 小	校舎内暖房設備撤去工事	683
第 六 小	校舎屋上防水補修工事	990
第 七 小	屋内運動場放送設備改修工事ほか1件	1,334
河 辺 小	プール底面塗装改修工事	1,956
新 町 小	第2図書室空調機改修工事ほか3件	4,810
霞 台 小	校庭散水設備改修工事	1,021
友 田 小	校舎屋上防水補修工事	550
今 井 小	屋内運動場屋根笠木等改修工事ほか1件	3,274
若 草 小	校長室間仕切り壁新設工事ほか4件	4,348
藤 橋 小	屋内運動場床改修工事ほか1件	2,280
吹 上 小	特別教室空調機補修工事ほか1件	1,068
そ の 他	換気設備改修工事ほか2件	1,321
合 計	33 件	31,302

(3) 前年度繰越事業（繰越明許費）

整備工事

（単位：千円）

工 事 名 称	工 事 内 容	6 年 度 支 払 額	7 年 度 支 払 額	受 注 者	契 約 工 期
第 一 小 学 校 管 理 ・ 特 別 教 室 棟 外 壁 改 修 工 事	管理・特別教室棟の外壁およびバルコニー等防水改修工事	0	51,028	(株)原美装	6.24 ～2.13
第 一 小 学 校 管 理 ・ 特 別 教 室 棟 雨 樋 等 改 修 工 事	管理・特別教室棟の雨樋、 建具および階段手摺等改修工事	0	17,856	阿部建設(株)	10.6 ～2.27
第一小学校管理・特別 教室棟外壁改修に伴う 電 気 設 備 改 修 工 事	管理・特別教室棟の外壁に 設置されている防犯カメラ の取外し、再取付工事	0	89	(株)サンキデ ン	7.11 ～2.13
新 町 小 学 校 屋 内 運 動 場 外 壁 お よ び 屋 根 等 改 修 工 事	屋内運動場の外壁、屋根、 アリーナ床およびスロープ 設置などの改修工事	0	71,713	岩浪建設(株)	10.31 ～3.13
新 町 小 学 校 屋 内 運 動 場 外 壁 お よ び 屋 根 等 改 修 に 伴 う 電 気 設 備 改 修 工 事	屋内運動場外壁に設置され ている照明および防犯カメ ラの取外し、再取付工事	0	415	(株)萩原電機	11.6 ～3.13
若 草 小 学 校 屋 内 運 動 場 外 壁 お よ び 屋 根 等 改 修 工 事	屋内運動場の外壁、屋根、 トイレ、非構造部材および 外構（スロープ新設、万年 堀）などの改修工事	0	106,799	岩浪建設(株)	10.10 ～3.27
若 草 小 学 校 屋 内 運 動 場 床 改 修 工 事	屋内運動場アリーナ面の床 全面改修工事	0	33,550	スポーツマ テリアル(株)	6.17 ～11.7
若 草 小 学 校 屋 内 運 動 場 床 改 修 に 伴 う 配 管 工 事	屋内運動場の既存床下配管 支持工事	0	1,284	田中工業(株)	8.13 ～9.12
第 二 小 学 校 プ ー ル 防 水 改 修 工 事	プール槽およびプールピッ ト階全面の防水改修工事	0	33,044	(株)ナガサワ	11.18 ～3.6
第一および霞台小学校 屋 内 消 火 栓 配 管 改 修 工 事	屋内消火栓の配管改修工事	0	12,188	(株)岩沢設備 工業	6.17 ～9.30
河辺および友田小学校 屋 内 消 火 栓 配 管 改 修 工 事	屋内消火栓の配管改修工事	0	14,037	田中工業(株)	6.13 ～9.30
第一小学校校舎および 屋内運動場等照明設備 L E D 改 修 工 事	校舎、屋内運動場、外部建 屋のL E D照明改修工事	0	40,745	(株)サンキデ ン	5.23 ～1.30
河 辺 小 学 校 校 舎 等 照 明 設 備 L E D 改 修 工 事	校舎、外部建屋のL E D照 明改修工事	0	39,962	東光プラン ト(株)	5.23 ～12.15
新 町 小 学 校 校 舎 等 照 明 設 備 L E D 改 修 工 事	校舎、外部建屋のL E D照 明改修工事	0	39,402	(株)萩原電機	5.20 ～12.15
若草小学校校舎および 屋内運動場等照明設備 L E D 改 修 工 事	校舎、屋内運動場、外部建 屋のL E D照明改修工事	0	43,815	飯沼電気(株) 西支店	5.30 ～1.30
合 計	15 件	0	505,927		

(4) 翌年度繰越事業（繰越明許費）

整備工事

(単位：千円)

工事名称	予算額	7年度支払額	翌年度繰越額	計
第四小学校校舎外壁および屋上防水等改修工事	138,344	0	138,344	138,344
成木小学校校舎外壁および屋上防水等改修工事	131,622	0	131,622	131,622
第一小学校屋内運動場外壁および屋根等改修工事	108,385	0	108,385	108,385
小学校屋内運動場等非構造部材耐震化工事	133,428	0	133,428	133,428
小学校校舎および屋内運動場等照明設備LED改修工事	225,536	0	225,536	225,536
合 計	737,315	0	737,315	737,315

○ 小 学 校 学 務 費 (1 1 4 , 9 4 3 , 5 1 7 円)

[学務課]

1 保健衛生経費

(1) 各種検査実施状況

(単位：人)

検 査 項 目	受 診 者 数		検 査 結 果 等
	一次検査	二 次 (三 次) 検 査	
結 核 検 診	4,975	1	要医療・観察 0
耳 鼻 咽 喉 科 健 診	4,942		要医療・観察 2,504
眼 科 健 診	4,909		要医療・観察 806
腎臓病等検診（尿検査）	4,954	89 （三次・腎臓病検査 14） （三次・糖尿病検査 2）	要医療・観察 13
歯 科 健 診	4,860		永久歯のう歯経験者 321
心臓病検診（第1学年）	712	10	要医療・観察 8
脊柱・胸郭および四肢の検査	4,913		脊柱・胸郭・四肢異常 18
モアレ検査（第5学年）	872	15	要医療・観察 8

(2) 独立行政法人日本スポーツ振興センター災害共済給付制度加入状況

(単位：円、人、千円)

対 象	種 別	掛金単価	加入者数	金 額
全学年	一般・準要保護児童	935	4,911	4,592
	要 保 護 児 童	55	97	5
	追 加 加 入 者	935	27	25
	合 計		5,035	4,622

2 就学困難児童就学奨励経費

(単位：人、千円)

区 分	人 員	金 額	区 分	人 員	金 額
学 用 品 費	448	5,835	林 間 ・ 移 動 教 室 費	135	2,108
特 別 扶 助 費	78	4,451	医 療 費	0	0
給 食 費	442	21,068	通 学 費	2	6
校 外 活 動 費	353	1,245	合 計		34,713

3 移動教室等保護者負担助成事業経費

(1) 児童保護者負担助成

小学校6年生を対象とした移動教室の実施に際し、保護者負担の軽減を図るため、上限21,000円（小規模校は23,000円）として助成金を支給した。

(単位：校、人、千円)

実 施 校 数	助 成 対 象 者 数	金 額
16	848	17,751

(2) 青梅を学ぼう宿泊助成

小学校5年生を対象とした青梅学の実施に際し、保護者負担の軽減を図るため、上限10,000円として助成金を支給した。

(単位：校、人、千円)

実 施 校 数	助 成 対 象 者 数	金 額
16	884	8,029

○ 小学校特別支援教育費 (73,969,432円)

[学務課]

特別支援学級（知的障害、言語・難聴、情緒障害）経費

1 児童宿泊学習

宿泊を通して基本的な生活習慣を身に付け、身辺自立の確立を図るとともに、集団生活の中で協調性・自主性を伸ばすことを目的として実施した。

(単位：人、千円)

学 校 名	種 別	参加児童数	宿 泊 地	金 額
第 一 小	知 的	23	東京都江東区 6.20～6.21	406
第 三 小		33	長野県茅野市 9.29～9.30	474
第 四 小		32	東京都江東区 12.4～12.5	694
第 二 小	情 緒	59	東京都八王子市 11.14～11.15	717
若 草 小		58	神奈川県相模原市 12.4～12.5	892
吹 上 小		60	東京都八王子市 9.18～9.19	764
合 計		265		3,947

2 特別支援学級（通級による指導）への通級状況

（令和7年5月1日現在、単位：人）

学校名	種別	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
河辺小	難聴	1	1	1	0	3	1	7
	言語	3	18	14	12	6	11	64
合計		4	19	15	12	9	12	71

3 特別支援教室の利用状況

（令和7年5月1日現在、単位：人）

学校名	区分	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
第四小	拠点校	2	3	4	5	5	13	32
第七小	巡回校	1	1	1	2	0	0	5
成木小	巡回校	1	1	0	0	1	1	4
吹上小	巡回校	1	2	4	3	7	7	24
第六小	拠点校	3	0	1	2	1	6	13
第一小	巡回校	3	5	6	7	4	3	28
第五小	巡回校	5	3	5	4	3	4	24
霞台小	拠点校	4	7	4	4	2	3	24
新町小	巡回校	2	4	9	4	8	6	33
若草小	巡回校	3	2	4	1	5	2	17
友田小	拠点校	1	2	0	3	3	2	11
第二小	巡回校	3	0	2	0	5	1	11
河辺小	巡回校	1	2	6	2	5	6	22
藤橋小	拠点校	0	0	1	4	2	4	11
第三小	巡回校	1	7	4	4	3	1	20
今井小	巡回校	2	0	0	1	3	3	9
合計		33	39	51	46	57	62	288

○ 小学校指導費 （ 160,009,518円）

[指導室]

1 各種行事实施等経費

各種行事委託

（単位：千円）

区分	金額	備考
音楽鑑賞教室	1,082	福生市民会館（6.13）
諸行事児童派遣	32	各種大会参加費等
合計	1,114	

2 教育情報システム経費

（1）コンピュータ機器の整備

（単位：千円）

区分	金額	説明
電子計算機器賃借料	54,937	パソコン、プリンタ等

(2) ICT支援員の配置

市内全小学校に、ICT支援員の配置を行った。

(単位：千円)

区 分	金 額	説 明
委 託 料	19,008	全576回

3 教材整備経費

(単位：千円)

区 分	金 額	説 明
教 育 振 興 経 費	17,316	
備 品 購 入 費	17,316	
図 書 購 入 費	10,067	図書室用図書（児童・職員用）
教 材 等 購 入 費	7,249	
教 材 等	6,452	楽器、ミシン、デジタル握力計等
理 科 教 育 教 材	797	理科設備
教 材 整 備 経 費	649	
備 品 購 入 費	649	糸鋸、琴、ミシン等
合 計	17,965	

中 学 校 費

1,028,016,076円

○ 中学校総務費 (777,588,680円)

[教育総務課]

学校施設整備経費

1 委託業務

(単位：千円)

委 託 名 称	委 託 内 容	契約金額	受 注 者	契約期間
第七および霞台中学校 屋内運動場外壁および 屋根改修等設計委託	屋内運動場の外壁および 屋根改修等の実施設計委託	7,920	(株)雄建築事務所	5.23 ～1.30
第三小学校ほか6校 屋内運動場非構造部材 落下防止対策設計委託	第三小、霞台小、友田小、吹 上小、第七中、霞台中、新町 中の屋内運動場非構造部材 の落下防止対策実施設計 (中学校分)	3,594	(株)構研設計事務所	5.27 ～2.13
第三小学校ほか3校アス ベスト含有調査委託	第三小、若草小、第七中、霞 台中のアスベスト含有が疑 われる建材の含有分析調査 (中学校分)	606	(株)静環検査センタ ー 東京支店	11.28 ～2.27
合 計	3 件	12,120		

2 その他中学校施設整備工事

(単位：千円)

学 校 名	工 事 内 容	契 約 金 額
第 二 中	普通教室等建具改修工事ほか2件	3,664
第 三 中	プールサイド補修工事ほか2件	1,742

学 校 名	工 事 内 容	契 約 金 額
西 中	特別教室棟1・3階トイレ給水配管改修工事ほか2件	3,882
霞 台 中	バスケットボールモーター交換工事ほか1件	2,920
吹 上 中	特別支援学級系統空調機補修工事ほか1件	1,767
泉 中	校庭放送設備改修工事ほか2件	3,670
そ の 他	防排煙設備補修工事ほか3件	3,849
合 計	20 件	21,494

3 前年度繰越事業（繰越明許費）

整備工事

（単位：千円）

工 事 名 称	工 事 内 容	6年度 支払額	7年度 支払額	受 注 者	契約工期
第二中学校特別教室 西棟外壁および 屋上防水改修工事	特別教室西棟の外壁および 屋上防水改修工事	0	56,888	(株)原美装	6.20 ～2.27
第二中学校特別教室 西棟建具等改修工事	特別教室西棟のガラス建 具および雨水樋改修工 事、屋内運動場棟の非構 造部材等改修工事	0	28,291	岩浪建設(株)	6.20 ～12.12
第二中学校特別教室 西棟外壁および 屋上防水改修に伴う 電気設備改修工事	特別教室西棟の校舎外壁 および屋上の防犯カメラ および時計・スピーカー 等の取外し、再取付工事	0	1,199	(株)富田電気	7.28 ～2.27
西中学校特別教室棟 外壁改修工事	特別教室棟およびその他 付属棟の外壁改修工事	0	41,129	(株)原美装	6.24 ～1.30
西中学校特別教室棟 外壁改修に伴う 電気設備改修工事	校舎外壁の防犯カメラお よび自動火災報知設備等 の取外し、再取付工事	0	371	(株)萩原電機	7.15 ～1.30
西中学校屋内運動場 非構造部材落下 防止対策等工事	屋内運動場の非構造部 材、特別教室棟の建具 樋、付属棟および外構 万年塀の改修工事	0	18,986	(有)鈴木貞男 工務店	7.11 ～2.13
吹上中学校管理・普通 教室棟外壁および 屋上防水改修工事	管理・普通教室棟の外壁 および屋上防水改修工事	0	99,891	(株)ナガサワ	6.20 ～2.27
吹上中学校管理・普通 教室棟外壁および 屋上防水改修に伴う 電気設備改修工事	管理・普通教室棟外壁の 防犯カメラおよび時計・ スピーカー等の取外し、 再取付工事	0	1,298	オザワ電業 (株)	7.25 ～2.27
吹上中学校管理・普通 教室棟建具等改修工事	管理・普通教室棟の建具、 樋、屋内運動場の非構 造部材落下防止および プール棟万年塀改修工事	0	49,474	井戸鉄建(株)	6.17 ～1.30
第六および泉中学校屋 内運動場非構造部材落 下防止対策工事	屋内運動場等の非構造部 材落下防止対策工事	0	20,682	井戸鉄建(株)	10.17 ～3.6
第二中学校校舎および 屋内運動場等照明設備 LED改修工事	校舎、屋内運動場、外部建 屋のLED照明改修工事	0	42,320	(株)富田電気	5.20 ～12.15
西中学校校舎および 屋内運動場等照明設備 LED改修工事	校舎、屋内運動場、外部建 屋のLED照明改修工事	0	38,402	飯沼電気(株) 西支店	5.27 ～12.15

工 事 名 称	工 事 内 容	6年度 支払額	7年度 支払額	受 注 者	契約工期
第六中学校校舎および 屋内運動場等照明設備 ＬＥＤ改修工事	校舎、屋内運動場、外部建 屋のＬＥＤ照明改修工事	0	29,623	(株)サンキデ ン	5.27 ～1.13
吹上中学校校舎および 屋内運動場等照明設備 ＬＥＤ改修工事	校舎、屋内運動場、外部建 屋のＬＥＤ照明改修工事	0	41,213	飯沼電気(株) 西支店	6.3 ～1.13
泉中学校校舎および 屋内運動場等照明設備 ＬＥＤ改修工事	校舎、屋内運動場、外部建 屋のＬＥＤ照明改修工事	0	41,651	昭和工業(株) 東京営業所	5.30 ～1.30
合 計	15 件	0	511,418		

4 翌年度繰越事業（繰越明許費）

整備工事

（単位：千円）

工 事 名 称	予算額	7年度支払額	翌年度繰越額	計
霞台中学校屋内運動場外壁 および屋根等改修工事	131,382	0	131,382	131,382
中学校屋内運動場等 非構造部材耐震化工事	58,994	0	58,994	58,994
中学校校舎および屋内運動場 等照明設備ＬＥＤ改修工事	142,653	0	142,653	142,653
合 計	333,029	0	333,029	333,029

○ 中 学 校 学 務 費 （ 79,083,628円）

[学務課]

1 保健衛生経費

(1) 各種検査実施状況

（単位：人）

検 査 項 目	受 診 者 数		検 査 結 果 等
	一次検査	二 次 （ 三 次 ） 検 査	
結 核 検 診	2,663	0	要医療・観察 0
耳 鼻 咽 喉 科 健 診	2,641		要医療・観察 1,224
眼 科 健 診	2,620		要医療・観察 421
腎臓病等検診（尿検査）	2,565	176 （三次・腎臓病検査 16） （三次・糖尿病検査 0）	要医療・観察 9
歯 科 健 診	2,577		永久歯のう歯経験者 735
心臓病検診（第1学年）	877	17	要医療・観察 8
脊柱・胸郭および四肢の検査	2,572		脊柱・胸郭・四肢異常 79
モアレ検査（第1学年）	823	42	要医療・観察 14

(2) 独立行政法人日本スポーツ振興センター災害共済給付制度加入状況

(単位：円、人、千円)

対 象	種 別	掛金単価	加入者数	金 額
全学年	一般・準要保護生徒	935	2,683	2,509
	要 保 護 生 徒	55	49	2
	追 加 加 入 者	935	2	2
	合 計		2,734	2,513

2 就学困難生徒就学奨励経費

(単位：人、千円)

区 分	人 員	金 額	区 分	人 員	金 額
学 用 品 費	325	7,562	修 学 旅 行 支 度 金	93	716
特 別 扶 助 費	104	6,552	林 間 ・ 移 動 教 室 費	49	1,680
給 食 費	315	17,848	医 療 費	0	0
校 外 活 動 費	260	799	通 学 費	10	399
修 学 旅 行 費	108	7,398	合 計		42,954

3 移動教室等保護者負担助成事業経費

生徒保護者負担助成

中学生を対象とした移動教室の実施に際し、保護者負担の軽減を図るため、上限2,600円として助成金を支給した。

(単位：校、人、千円)

実 施 校 数	助 成 対 象 者 数	金 額
7	467	1,214

○ 中学校特別支援教育費 (48,196,647円)

[学務課]

特別支援学級(知的障害、情緒障害)経費

1 生徒宿泊学習

宿泊を通して、生活習慣の確立を図るとともに、家庭から離れて集団生活を体験することにより、社会に適応し自立するための能力を高めることを目的として実施した。

(単位：人、千円)

学 校 名	種 別	参加生徒数	宿 泊 地	金 額
第 二 中	知 的	25	静岡県賀茂郡松崎町 9.17~9.19	865
霞 台 中		53	長野県茅野市 9.11~9.12	1,017
泉 中	情 緒	39	東京都八王子市 12.1~12.3	702
合 計		117		2,584

2 特別支援教室の利用状況

(令和7年5月1日現在、単位：人)

学 校 名	区 分	1 年	2 年	3 年	合 計
第 一 中	拠点校	4	4	6	14
第 二 中	巡回校	6	5	3	14
西 中	巡回校	2	7	2	11
第 七 中	巡回校	1	1	1	3
第 三 中	拠点校	2	5	3	10
第 六 中	巡回校	0	0	0	0
霞 台 中	巡回校	7	5	2	14
吹 上 中	巡回校	7	5	2	14
新 町 中	巡回校	7	5	9	21
泉 中	巡回校	4	6	6	16
合 計		40	43	34	117

○ 中 学 校 指 導 費 (1 2 3 , 1 4 7 , 1 2 1 円)

[指導室]

1 各種行事実施等経費

各種行事委託

(単位：千円)

区 分	金 額	備 考
音 楽 鑑 賞 教 室	1,815	福生市民会館 (7.3)
修 学 旅 行	1,223	看護師配置分
諸 行 事 生 徒 派 遣	3,496	中学校体育連盟・中学校吹奏楽連盟主催の全国大会、都大会、第8ブロック大会等
合 計	6,534	

2 教育情報システム経費

(1) コンピュータ機器の整備

(単位：千円)

区 分	金 額	説 明
電 子 計 算 機 器 賃 借 料	31,734	パソコン、プリンタ等

(2) I C T支援員の配置

市内全中学校に、I C T支援員の配置を行った。

(単位：千円)

区 分	金 額	説 明
委 託 料	13,068	全396回

3 教材整備経費

(単位：千円)

区 分	金 額	説 明
教 育 振 興 経 費	15,222	
備 品 購 入 費	15,222	
図 書 購 入 費	8,877	図書室用図書（生徒・職員用）
教 材 等 購 入 費	6,345	
教 材 等	5,826	楽器、体育備品、ミシン等
理 科 教 育 教 材	519	理科設備
教 材 整 備 経 費	1,037	
備 品 購 入 費	1,037	フルート、サッカーゴール、ロイター板等
合 計	16,259	

社 会 教 育 費

1, 438, 678, 075 円

○ 社 会 教 育 費 (156, 300, 205 円)

[社会教育課]

1 社会教育委員経費

(1) 社会教育委員

氏 名	選 出 区 分	備 考	氏 名	選 出 区 分	備 考
塚 田 直 樹	学 校 教 育		鈴 木 齊 太 朗	社 会 教 育	
神 山 敬 章			鶴 岡 則 子	家 庭 教 育	
市 川 幸 次	社 会 教 育		○ 白 井 順 子		
築 地 明			◎ 宮 野 良 一	学 識 経 験 者	
○ 吉 野 康 一		8.21退任	園 田 陽 子		
吉 村 正 久		8.22就任			

任期：令和6年5月14日～令和8年5月13日 ◎は議長、○は副議長

(2) 社会教育委員会会議開催回数 8 回

2 青少年委員経費

(1) 青少年委員

氏 名	選出学校区	備 考	氏 名	選出学校区	備 考
大 野 裕 昭	第 一 小		◎ 岡 部 真 紀	河 辺 小	
寄 口 裕 司	第 二 小		澤 田 利 夫	新 町 小	
武 藤 一 由	第 三 小		唐 津 直 樹	霞 台 小	
渡 邊 優 介	第 四 小		石 川 富士男	友 田 小	
梅 本 亘	第 五 小		山 下 伸 司	今 井 小	
柳 澤 裕 之	第 六 小		○ 古 賀 勝	若 草 小	
○ 小野寺 洋 智	第 七 小		山 口 佳 子	藤 橋 小	
浅 井 健	成 木 小		本 橋 大 輔	吹 上 小	

任期：令和7年5月1日～令和9年4月30日 ◎は会長、○は副会長

(2) 青少年委員協議会開催回数 12回

3 生涯学習推進経費

(1) 青梅市生涯学習推進本部会議開催回数 2回

(2) 生涯学習推進市民会議開催回数 3回

(3) 生涯学習だよりの発行

生涯学習だよりを年4回、各1,100部発行し、市内外の学習事業や催し物の周知を図った。(1月号からは1,000部発行)

(4) 生涯学習講師・指導者およびボランティア協力者等人材登録制度

登録者数

(単位：人、団体)

体 系	文 化 系	体 育 系	合 計
個 人	25	6	31
団 体	1	0	1

(5) 生涯学習サークル登録団体状況

(単位：団体)

文 化 系	体 育 系	合 計
82	27	109

(6) 青梅市生涯学習まちづくり出前講座

生涯学習の一助として、市職員や関係機関職員が講師となり市民のところに出向いて市の施策や情報および技術的知識等を生かした63の講座を用意し、全69回実施した。

(単位：人)

期 日	内 容	担 当 課	延受講者
4.10～3.30	「青梅市の防災対策(地震・風水害)～自助・共助・公助～」 以下26講座	防災課以下 21課	3,240

(7) 補助金

(単位：件、千円)

名 称	交 付 件 数	交 付 金 額
公共ホール等使用料助成金	4	275

4 二十歳を祝う会開催経費

令和8年成人の日 青梅市二十歳を祝う会

(単位：人)

期 日	対 象 者			会 場
	総 数	出席者数	生 年 月 日	
1. 12	1, 195	837	平成17年4月2日～平成18年4月1日	総合体育館

5 生涯学習事業経費

生涯学習事業の開催にあたっては、一部を（公財）青梅佐藤財団と連携し、共催で実施した。

(1) 各種教室

(単位：件、人)

分野・目的	事業数	受講者数
乳 幼 児 教 育 ・ 家 庭 教 育 の 充 実	3	65
豊かに生きるための学習機会の充実	18	4,565
ともに生きるための学習機会の充実	1	23
健やかに生きるための学習機会の充実	1	81
暮らしやすい環境のための学習機会の充実	3	101
合 計	26	4,835

(2) 釜の淵新緑祭

(単位：件、人)

期 日	事 業 名	事 業 数	会 場	参加者数
5. 10～5. 11	生涯学習フェスティバル ～釜の淵新緑祭2025～	45	釜 の 淵 公 園 ほ か	3,976

(3) おうめ子ども俳句コンテスト

(単位：句)

期 日	行 事 名	会 場	投 句 数	入 選 数
12. 6	第22回おうめ子ども俳句コンテスト表彰式	市 役 所	2,098	33

(4) 学校施設（音楽室）開放

市民の生涯学習の振興を図るため、市内小学校の音楽室を開放した。

(単位：団体、回、人)

開 放 施 設	利用登録団体数	延 利 用 回 数	延 利 用 者 数
今 井 小 学 校	3	0	0

(5) くみまちコミュニティスペース活用事業

(株)カインズと締結した包括連携協定の趣旨にもとづいて設置されたくみまちコミュニティスペースにおいて、(特非)子どもと文化のNPO子ども劇場西多摩に委託して、子育て世帯の親子向けワークショップを実施した。

(単位：人)

期 日	事 業	参加者数
4.12～3.28	野菜はんこでわくわくバッグづくり 以下24回	381

6 青少年リーダー育成経費

青少年リーダー育成研修会

(単位：人)

期 日	会 場	参 加 者 数
6.15～8.24 (全6回)	市役所、文化交流センターほか	42

7 国際理解講座開催経費

(1) 小学・中学・高校生講座 ((公財)青梅佐藤財団共催事業)

(単位：人)

期 日	内 容	会 場	受 講 者 数
5.17～3.7 (全21回)	英 会 話 講 座 文 化 講 座	市 役 所 ほ か	小学4～6年生 66 中学生 32 高校生 7 計 105

(2) 外国人日本語講座 ((公財)青梅佐藤財団共催事業)

(単位：人)

期 日	内 容	会 場	受 講 者 数
5.21～11.12 (全18回)	正しい日本語の学習 文法・読解・会話	東青梅センタービル	14

8 子ども体験塾事業経費

子ども体験塾 謎を解け！頭を使え！学べ！楽しめ！

羽村市、瑞穂町と合同で実施した。

(単位：人)

期 日	事 業 名	会 場	延参加者
8.5～8.7 (全6回)	体験型謎解きゲーム「なつやすみクエスト！」	文 化 交 流 セ ン タ ー 瑞穂ビューパーク・スカイホール 羽村市生涯学習センターゆとろぎ	195
8.11	ゴルゴ松本「命の授業」	羽村市生涯学習センターゆとろぎ	439

9 御岳山ふれあいセンター管理経費

御岳山ふれあいセンター利用状況

(単位：回、人)

区 分	研 修 室	ス ポ ー ツ ホ ー ル	合 計
延べ利用回数	51	167	218
延べ利用人員	566	4,190	4,756

10 文化交流センター管理経費

(1) アートによるまちづくり推進事業

(単位：人)

期 日	事 業 名	会 場	受講者数
2.28	劇団鳥獣戯画「三人でシェイクスピア」	文 化 交 流 セ ン タ ー	171

(2) 利用状況

(単位：回、人、%)

施 設 名	延べ利用回数	延べ利用人数	使 用 可 能 回 数	稼 働 率
多 目 的 ホ ー ル	633	36,235	1,041	60.8
会 議 室 等	19,263	112,404	32,965	58.4

(3) 市民映画会

命名権料を財源とし、市民映画会を開催した。

(単位：人)

期 日	事 業 名	延観覧者数
6.21～3.20	レディ加賀 以下4回	370

11 文化交流センター施設整備経費

(単位：千円)

名 称	内 容	支 払 金 額	受 注 者	契 約 期 間
青梅市文化交流センター ガラス手摺改修工事	ベランダ等の手摺に使用 されているガラスの交換	6,820	岩 浪 建 設 (株)	9.26～12.19

○ 文 化 事 業 費 (2,026,948円)

[社会教育課]

1 芸術文化奨励関係経費

芸術文化奨励賞受賞者

(単位：人、団体)

個 人	団 体
3	1

2 芸術文化祭開催等経費

(単位：団体、人)

期 日	参 加 団 体	参加者数 (観覧者含む)
10.11～11.22	21	5,374

○ 郷 土 博 物 館 費 (111,509,840円)

[文化課]

1 郷土博物館管理経費

(1) 郷土資料の収集および整理

収 集	電 算 入 力
103点 (民具類68点、考古1点、文書等34点)	244点

(2) 収蔵資料の貸出し

資 料 名	貸 出 し 先	期 間	理 由
仏 像 8 点	住 江 町 商 店 会	2. 18～3. 13	津雲邸に展示するため

(3) 第38回多摩郷土誌フェアへの参加

多摩地区の自治体に参加し、郷土誌関係の出版物を展示し、多くの人々に紹介、希望者に頒布することを目的とした同フェアに参加した。

期 間	場 所	販 売 実 績
1. 17～18	立川市柴崎学習館 地下ホール	『青梅鉄道資料調査報告 青梅鉄道のあゆみ-創立から国有化まで-』など、計91冊 販売金額99,050円

2 郷土博物館事業経費

(1) 展示事業

令和7年4月1日より休館のため展示事業なし

(2) 普及事業

ア 博物館関連講座

令和7年4月1日より休館のため博物館関連講座なし

イ 展示図録等の発行

(単位：部、円)

書 名	内 容	部 数	頒布価格
「青梅市郷土博物館開館50年のあゆみ」記念誌	A4判 48頁	300	900

ウ 学芸員および文化財解説ボランティア等による展示解説

(単位：人)

時 期	団 体 数	団 体 内 訳	合 計
通 年	5 団体	幼稚園・小・中学校（4 団体261人）、一般（1 団体15人）	276

※ 旧吉野家住宅等での解説を含む。

(3) 学芸員実習生の受入れ

(単位：人)

期 間	目 的	実 習 内 容	指 導	実習生
8. 5～8. 9 (5日間)	学芸員資格取得のため	民具・古文書の整理と収蔵方法など	博物館学芸員等職員	2

(4) 博物館入館者数

令和7年4月1日より休館のため入館者なし

3 文化財管理経費

(1) 指定文化財の管理公開

(単位：㎡、人)

指 定 区 分	名 称	規 模	入 館 者 数
国指定重要文化財	旧 宮 崎 家 住 宅	80.8	8,545
都指定有形文化財	旧 吉 野 家 住 宅	1,780.0	2,302
都指定有形民俗文化財	旧 稲 葉 家 住 宅	447.8	2,179
都 指 定 史 跡	勝 沼 城 跡	134,227.0	
	青 梅 新 町 の 大 井 戸	2,121.0	
市 指 定 史 跡	今 井 城 跡	7,675.0	
	藤 橋 城 跡	5,480.0	
	櫓 台 ほ か	1,926.0	
	岩 蔵 住 居 跡	121.5	
	成木石灰所久保遺跡の一部	201.0	
合 計		154,060.1	13,026

(2) 文化財の指定状況等

(単位：件)

国指定文化財	都指定文化財	市指定文化財	国登録文化財	合 計
18	46	136	21	221

(3) 指定文化財の修繕等

(単位：千円)

文 化 財 の 名 称	内 容	事 業 費	備 考
都指定有形文化財旧吉野家住宅	畳 表 替 え 修 繕	2,035	都補助事業
都指定史跡青梅新町の大井戸	手摺り全取替修繕	1,478	都補助事業
都 指 定 旧 跡 鈴 法 寺 跡	歴代住職墓覆屋修繕	902	都補助事業

4 文化財調査保護経費

(1) 青梅市文化財保護審議会

ア 青梅市文化財保護審議会委員

氏 名	備 考	氏 名	備 考
○ 山 本 勉		西 村 慎太郎	
◎ 馬 場 憲 一		三 戸 久美子	
沖 川 伸 夫		守 田 正 志	
保 坂 一 房		須 崎 直 洋	
久保田 正 寿		高 久 舞	

任期：令和6年4月1日～令和8年3月31日 ◎は会長、○は副会長

イ 青梅市文化財保護審議会開催回数 2回

(2) 青梅市文化財保護指導員連絡協議会

ア 青梅市文化財保護指導員

氏 名	備 考	氏 名	備 考
○ 神 森 正		黒 田 耕	
小 島 みどり		沖 祐 昭	
東 山 啓 子	12.31退任	儘 田 菜つ美	
◎ 御手洗 望		梅 田 定 宏	
荒 井 悦 子		本 橋 大 輔	1.1就任
塚 田 直 樹			

任期：令和6年1月1日～令和7年12月31日、令和8年1月1日～令和9年12月31日

◎は連絡協議会会長、○は連絡協議会副会長

イ 青梅市文化財保護指導員連絡協議会開催回数 11回

ウ 視察・調査

(単位：人)

開 催 日	主 内 容	参 加 委 員
1.11	今井地区の文化財視察	8

エ 報告書等の刊行

名 称	内 容
青 梅 市 の 文 化 財 探 訪	広報おうめに市内の文化財の紹介記事を掲載
指導員活動報告書第40号	「青梅市内の水車」等を収録
文 化 財 ニ ュ ー ス	文化財や自然等をテーマに月1回発行 (第450号～第461号)

オ わがまち青梅講座

(単位：人)

実施日	内 容	実 施 コ ー ス	講 師	参加者数
6.1	岩蔵周辺を歩く	東京炭坑前バス停～小曾木御嶽神社～石倉禅院～大岩～東京炭坑跡～岩蔵住居跡～岩蔵温泉儘田屋～常福寺～愛宕神社	荒井 悦子 儘田 菜つ美	16
3.28	旧調布村を歩く	青梅駅～旧宮崎家住宅～駒木野神社～天祖神社～壺草苑～調布橋～長淵市民センター～道路元標～鹿島玉川神社～玉泉寺～長淵の渡し (青梅エキストラムスポーツパーク)～花蔵院	神森 正 塚田 直樹	21

(3) 指定文化財の普及事業

(単位：人)

実 施 期 間	内 容	実 施 場 所	延 人 数
4.26～5.18	五月人形のミニ展示	旧宮崎家住宅、旧稲葉家住宅、旧吉野家住宅	1,404
2.14～3.20	ひな人形のミニ展示	旧宮崎家住宅、旧稲葉家住宅、旧吉野家住宅	1,311

(4) 東京文化財ウィーク2025

実施期間	内 容	公 開 場 所
10.25～11.3	東京都教育委員会と共催で実施する公開事業。市等が管理する国・都指定文化財等を一般公開したほか、解説カードを配布。	旧宮崎家住宅・旧吉野家住宅・旧稲葉家住宅・鈴法寺跡・青梅新町の大井戸・吉川英治記念館

(5) 文化財解説ボランティア

事業名称	内 容
解説活動	小学生の社会科見学等の際、旧宮崎家住宅などの文化財住宅を解説するため、5回実施した。
現地研修	実際に現地を歩きながら文化財等を学習するため、2回実施した。
学 習 会	文化財住宅の歴史等を学習するため、9回実施した。

(6) 市指定無形民俗文化財（獅子舞7件）に対する保存伝承の奨励

名 称	指 定 年 月 日	名 称	指 定 年 月 日
鹿島玉川神社獅子舞	昭和42.11.3	野上春日神社獅子舞	昭和42.11.3
友田御嶽神社獅子舞	昭和42.11.3	上成木高水山獅子舞	昭和42.11.3
成木熊野神社獅子舞	昭和42.11.3	梅 郷 獅 子 舞	昭和44.11.3
天之社獅子舞	昭和45.11.3		

(7) 無形民俗文化財保存団体意見交換会の開催

市内の無形民俗文化財保存団体（都指定5件、市指定7件）と無形民俗文化財等の普及事業等に関する意見交換会を8月27日と12月19日に開催した。

5 埋蔵文化財調査保護経費

市内181か所の周知の埋蔵文化財について、各種開発等に先駆け、事前照会の対応および記録保存のための発掘調査を実施した。

(1) 遺跡確認などの照会・届出等

(単位：件)

照会件数	届出件数	本発掘調査	確認発掘調査	立会い調査	慎重工事
287	49	1	2	33	2

(2) 本発掘調査

(単位：㎡)

遺 跡 名	所 在 地	調 査 面 積	結 果
三 田 館	長淵1-57-3	249.30	住居跡、土坑、溝状遺構等

(3) 確認発掘調査

(単位：㎡)

遺 跡 名	所 在 地	調 査 面 積	結 果
N o . 1 5 1	今井2-1200-1他	362.00	石器集中地点、土坑等
城 ケ 崎	藤橋2-99-2	21.50	土坑、ピット
合 計		383.50	

6 指定文化財保存事業経費

指定文化財保存修理補助事業

(単位：千円)

文 化 財 の 名 称	補 助 事 業 の 内 容	事 業 費	市補助金	備 考
都 指 定 有 形 文 化 財 安 楽 寺 本 堂	火災受信機および 避雷器の修理	2,907	290	市補助金 1/10
都 指 定 有 形 文 化 財 馬 場 家 御 師 住 宅	玄関襖、なかの間お よび奥書院壁等修 理	2,079	207	市補助金 1/10
都 指 定 有 形 文 化 財 福 島 家 住 宅	ガラス建具のガラ ス取り替え修理	212	21	市補助金 1/10
都 指 定 天 然 記 念 物 安 楽 寺 の 大 ス ギ	折枝緊急処理およ び折枝・枯枝切除	1,150	114	市補助金 1/10
都 指 定 史 跡 成 木 熊 野 神 社 境 域	幟柱保管庫修理	3,467	337	市補助金 1/10
市指定史跡武蔵御嶽神社	大口真神社玉垣お よび庖瘡社修理	5,705	1,901	市補助金 1/3
合 計		15,520	2,870	

○ 美 術 館 費 (594,900,726円)

[文化課]

1 美術館管理経費

青梅市美術館運営委員会

(1) 青梅市美術館運営委員会委員

氏 名	選 出 区 分	備 考	氏 名	選 出 区 分	備 考
濱 岡 明 男	学 校 教 育 関 係	4.18退任	◎志 賀 秀 孝	知 識 経 験 者	
藤 原 輝 正		4.19就任	○佐川美智子		
白 井 順 子	社 会 教 育 関 係		鴨 木 年 泰		
牧 野 光 代					
持 田 晃 子					

任期：令和6年10月7日～令和8年10月6日 ◎は委員長、○は副委員長

(2) 青梅市美術館運営委員会開催回数 2回

2 美術館事業経費

(1) 展示事業

大規模改修工事による休館中のため未実施

(2) 普及事業

(単位：人)

実施日	事 業 名	内 容	講 師	会 場	参加者数
3.8	和綴じノート を作りませう	和綴じでノートを制作し て、昔の画帖を再現する	本とりんご	文化交流 センター	16

(3) 収蔵作品数

(単位：点)

		日本画	油 彩	素 描	版 画	彫 刻	工 芸	書	合 計
前年度末保有数		356	374	786	640	11	130	5	2,302
本年度中 増加分	購入	0	0	0	0	0	0	0	0
	寄贈	0	0	0	0	0	0	0	0
本年度末保有数		356	374	786	640	11	130	5	2,302

3 美術館施設整備経費

(1) 債務負担行為にもとづく工事監理委託料

(単位：千円)

委 託 名 称	委 託 内 容	契約 金額	6 年 度 支 払 額	7 年 度 支 払 額	受 注 者	契約期間
青梅市立美術館 工事監理委託	館内改修工事に伴 う工事監理委託	14,718	4,400	10,318	日和エンジニアリング(株)	7.1.24 ～ 8.3.16

(2) 債務負担行為にもとづく工事費

(単位：千円)

工 事 名 称	工 事 内 容	契約 金額	6 年 度 支 払 額	7 年 度 支 払 額	受 注 者	契約工期
青梅市立美術館 空調設備 改修工事	館内空調の改修工 事	368,102	100,000	268,102	石崎工業(株)	6.12.20 ～ 8.3.16
青梅市立美術館 電気設備 改修工事	館内電気設備の 改修工事	225,401	88,200	137,201	飯沼電気(株) 西支店	6.12.20 ～ 8.3.16
青梅市立美術館 昇降機設備 改修工事	館内エレベーター の改修工事	44,949	17,600	27,349	横浜エレベ ーター(株)	7.1.21 ～ 8.3.16
青梅市立美術館 内装改修工事	館内内装にかか る改修工事	50,150	17,900	32,250	岩浪建設(株)	7.3.4 ～ 8.3.16

(3) 工事費

(単位：千円)

工 事 名 称	工 事 内 容	契約 金額	7 年 度 支 払 額	受 注 者	契約工期
青梅市立美術館 収蔵庫改修工事	館内収蔵庫にかか る改修工事	39,908	39,908	岩浪建設(株)	7.9.5 ～ 8.3.23

吉川英治記念館管理経費

記念館事業

1 展示事業

展 示 名	期 間	内 容
常設展示	4.1～3.31	吉川英治の生い立ちや作品について、直筆原稿、写真パネル、愛用の品々等所蔵資料の展示と解説
「吉川英治の少年少女小説」	4.26～3.29	子ども好きで知られた吉川英治の少年少女向け小説の関連資料を紹介 (大正14(1925)年に「吉川英治」の筆名を初めて使用して100年)

2 普及事業

事 業 名	期 間	内 容
ミニ展示 「吉川英治賞」	4.1～3.7	2025年吉川英治文学賞や同文学新人賞などの受賞者と受賞作品をパネル展示等で紹介
地域連携事業 「五月人形展」	4.26～5.18	五月人形等の展示を地元関係者の協力により、主屋で実施
「吉川英治と市所蔵の文豪たち～青梅市吉川英治記念館×文豪とアルケミスト PART V～」	7.13～3.29	人気ゲームとのタイアップ事業第5弾として、吉川英治や著名作家のノベルティグッズを作成
秋のライトアップと夜間開館	11.8～11.24	主屋や庭園のライトアップを地元団体と連携し実施
二十歳のお祝い企画	1.4～1.12	二十歳の祝賀企画として、対象者と付き添い1名を入館無料、ポストカードの配布
地域連携事業 「ひな人形展」	2.14～3.20	ひな人形や吊るしびな等の展示を地元関係者の協力により、主屋で実施
地域連携事業 「青梅夜具地展」	11.7～11.30	青梅夜具地の反物や作品展示を地元団体と連携し、主屋で実施
特別展示 「刀剣展」	1.10～1.12	奥多摩美術刀剣保存会による刀剣や刀装具の展示を展示館ロビーで実施
美しき桜心の物語の語り会	3.28	美しい多摩川フォーラム副会長の平野啓子氏による語り会を主屋で実施
ミニ展示 「吉川英治賞」	3.8～3.31	2026年吉川英治文学賞や同文学新人賞などの受賞者と受賞作品をパネル展示等で紹介

3 その他事業

(1) 英治忌(9月7日)、英治忌ウィーク、講談会、音楽コンサート、読書案内、夏休み自由研究サポート、ヨガ教室、SNSフォトコンテスト、東京文化財ウィーク特別公開等を実施した。

(2) 庭園や主屋において、ガイドボランティアによる案内を土、日および祝日を中心に実施した。

4 入館者数

(単位：人、日)

月	入館者数	開館日数	月	入館者数	開館日数	備 考
4	441	26	10	574	27	個 人 5,958人 団 体 742人 月平均 558人 1日平均 22人
5	610	27	11	1,085	26	
6	385	25	12	241	24	
7	337	27	1	459	24	
8	544	27	2	530	24	
9	601	25	3	893	26	
合 計				6,700	308	

○ 図 書 館 費 (492,009,158円)

[社会教育課・文化複合施設等整備担当]

中央図書館と9分館をもって、図書等資料の充実と利用者への資料提供の迅速化を図り、生涯学習の中核施設として図書館活動の推進に努めた。

1 図書館管理運営経費

(1) 青梅市図書館運営協議会

ア 青梅市図書館運営協議会委員

氏 名	選 出 区 分	備 考	氏 名	選 出 区 分	備 考
実 森 浩 明	学校教育関係者		伊 東 弘 美	社会教育関係者	10.1就任
○ 平 岡 直 実		3.31退任	武 藤 裕 代	知 識 経 験 者	7.2退任
園 田 陽 子	社会教育関係者		松 井 一 代		7.3就任
島 田 昌 明		9.30退任	中 島 健士郎		
伊 藤 嘉 敏		9.30退任	◎ 沖 川 伸 夫		

任期：令和5年10月1日～令和7年9月30日 ◎は会長、○は副会長

令和7年10月1日～令和9年9月30日

イ 青梅市図書館運営協議会開催回数 4回

(2) 図書館の状況

ア 実績

(ア) 図書の利用数

(単位：人、回、冊)

登 録 者 数(3.31現在)			利 用 者 数			団体貸出	
一 般	児 童	計	一 般	児 童	計	回数	冊数
33,703	5,468	39,171	210,866	18,378	229,244	601	9,372

(単位：冊)

個 人 貸 出 冊 数				蔵 書 冊 数		
一 般	児 童	雑 誌	計	一 般	児 童	計
374,780	187,734	40,015	602,529	435,065	188,341	623,406

(歳出 10 教 育 費)

(イ) その他の資料の利用数

(単位：点)

図 書 館 名	個 人 貸 出 点 数		蔵 書 点 数	
	視 聴 覚 資 料	ハンディキャップ資料	視 聴 覚 資 料	ハンディキャップ資料
中 央	69,362	667	21,012	1,818

※ 視聴覚資料およびハンディキャップ資料は、中央図書館のみ所蔵

(ウ) 電子書籍利用数

(単位：点、人、回)

タ イ ト ル 数	利 用 者 数	閲 覧 数
2,291	7,739	35,833

イ 講座等の実施状況

(単位：事業、回、人)

内 容	事 業 数	回 数	延 参 加 人 数
おはなし会 以下	137	852	14,138

ウ 対面朗読サービス 年間 28 回、延実施時間 54.5 時間

エ 再利用図書の状況 再利用冊数 12,626冊

オ 乳幼児預かりサービス 年間 39 回、延利用人数 164 人

カ ブックリストの配布

市内幼稚（児）園・保育所および小・中学校等にブックリストを配布した。

キ 図書館カードの作成

「子どもの読書活動推進」を図るため、全小学校の 1 年生に図書館カードの作成を行った。

ク 学校と図書館の連携推進

第 5 次青梅市こども読書活動推進計画により、学校図書館運営支援として、東小・中学校を除く小・中学校全校に学校司書を配置し、学校図書館の環境整備や児童・生徒の読書活動、学習支援等を行った。

また、小学校と図書館が連携して児童の読書活動を推進するため、学校連携推進重点校である第一小学校の 5 年生を対象とした電子書籍説明会、5・6 年生に「中央図書館一日図書館長」の体験、団体貸出の推進を通じて読書活動の活性化を図った。

(単位：回)

内 容	会 場	期 日	回数	講 師
学校図書館運営支援	小 ・ 中 学 校	4.7～3.25	1,460	図 書 館 ス タ ッ プ
東京都教職員中堅研修 (第一小学校)	中 央 図 書 館	8.1、8.3	1	
東京都教職員初任者研修 (羽村市立松林小学校)	中 央 図 書 館	8.5、8.6	1	
中央図書館一日図書館長 (学校連携推進重点校事業)	中 央 図 書 館	11.8	1	
「おうめ電子書籍サービス」 電子書籍モニター会議	第 七 中 学 校	12.16、 1.20	2	
電子書籍モニター教員向け 説明会	第 一 小 学 校	12.22	1	
学校連携推進重点校・電子書 籍説明会	第 一 小 学 校	1.30	1	
電子書籍意見交換会	第 一 小 学 校	3.2	1	

(3) 相互利用登録者数

(単位：人)

区 分	一 般	児 童	合 計
飯 能 市	21	6	27
入 間 市	31	3	34

2 西多摩地域広域行政圏協議会共同事業経費

西多摩地域図書館広域利用登録者数

(単位：人)

区 分	福生市	羽村市	あきる野市	瑞穂町	日の出町	奥多摩町	檜原村	計
一 般	37	143	17	23	6	13	2	241
児 童	0	16	1	0	0	2	0	19
合 計	37	159	18	23	6	15	2	260

○ 文化複合施設費 (32,375,270円)

[文化複合施設等整備担当]

文化複合施設等整備経費

計画案説明会&ワークショップ

整備基本計画の素案について、説明会および推しポイントを発掘するワークショップを開催した。

開催日	参加者数	テ ー マ	内 容
8.28	18人	文化複合施設の推し活 ワークショップ ～グッドポイント発 掘・発展・発信トーク～	・動画を活用した計画案の説明 ・計画案の良い点、改善点を意見交換 ・イチ推しポイント、もう一押しポイント をグループごとに発表
9.1	27人		
9.6	14人		

保 健 体 育 費

574,683,090円

○ スポーツ推進費 (574,683,090円) [スポーツ推進課]

1 スポーツ推進事業経費

(1) 青梅市スポーツ振興審議会

ア 青梅市スポーツ振興審議会委員

(令和8年3月31日現在)

	氏 名	選出区分		氏 名	選出区分
○	杉 山 裕 之	社 会 体 育 関 係	◎	山 本 浩	知 識 経 験 者
	神 尾 和 弘			市 川 幸 次	
	渡 辺 清 美			小 花 紀 彦	
	木 村 哲			早 瀬 健 介	
	神 野 孝 彦	学 校 体 育 関 係			

任期：令和6年5月14日～令和8年5月13日 ◎は会長、○は副会長

イ 青梅市スポーツ振興審議会開催回数 3回

(2) 青梅市スポーツ推進委員

ア 青梅市スポーツ推進委員協議会開催回数（定例会） 12回

イ 研修会 6回 計75人

ウ 軽スポーツ普及事業

(単位：回、人)

教室・大会名	会 場	期 日	回 数	参 加 員 人
ボ ッ チ ャ 体 験 教 室	総 合 体 育 館 第1スポーツホール	4.12、19 5.10、17	4	72
第4回青梅市ボッチャ交流会	〃	6.1	1	147

エ ウォーキングフェスタ

(単位：人)

期 日	内 容	参加人員
11.23	スタート・ゴール 青梅市役所 約10km	68

(3) スポーツ団体に対する補助

団 体 名	補 助 額	補 助 の 目 的	備 考
(一社) 青梅市スポーツ協会	1,604千円	スポーツ団体の育成	加盟団体29団体

(4) ジュニアスポーツ教室

(単位：回、人)

教室名	会場	期間	回数	参加人員	指導者
バスケットボール教室	総合体育館 第1スポーツホール	6.7～6.28	4	222	青梅市バスケットボール連盟指導員
バレーボール教室	河辺市民センター	7.5～7.26	4	117	青梅市バレーボール連盟指導員
バドミントン教室	今井市民センター	7.5～7.26	4	201	青梅市バドミントン協会指導員
ビーチボール教室	総合体育館 第1スポーツホール	8.2～8.23	4	124	青梅市ビーチボール連盟指導員
卓球教室	〃	8.30～9.20	3	110	青梅市卓球連盟指導員
テニス教室	〃	11.1～11.22	4	104	青梅市テニス協会指導員
フットサル教室	〃	12.6～12.20	3	80	青梅市サッカー協会指導員
新体操教室	総合体育館 第1スポーツホールほか	1.10～1.31	4	122	青梅市新体操連盟指導員
ソフトテニス教室	総合体育館 第1スポーツホール	2.28～3.28	4	113	青梅市ソフトテニス連盟指導員
合 計			34	1,193	

(5) 柔道・剣道教室

(単位：教室、回、人)

教室名	期間	教室数	回数	参加人員	指導者
柔道教室	4.1～3.31	6	249	2,672	青梅市柔道連盟指導員
剣道教室	4.1～3.31	10	462	3,191	青梅市剣道連盟指導員
合 計		16	711	5,863	

(6) その他のスポーツ教室

(単位：回、人)

教室名	会場	期 日	回 数	参加人員	講 師
J R 東日本ランニングチーム の現役ランナーが教える!! ランニング教室	永山公園 総合運動場	11.8	1	114	J R 東日本 ランニングチーム

(7) 第66回市民スポーツ大会

(単位：人)

種 目	参加人員	種 目	参加人員
陸 上 競 技	23	バスケットボール	470
軟 式 野 球	270	ソフトボール	862
ソ フ ト テ ニ ス	298	アーチェリー	59
卓 球	272	ゲートボール	68
バレーボール	398	少林寺拳法	30
柔 道	69	インディアカ	138
剣 道	194	ゴルフ	246
バドミントン	98	ビーチボール	562
サ ッ カ ー	1,030	トレイルランニング	150
空 手 道	106	少年軟式野球	2,320

種 目	参加人員	種 目	参加人員
スケート	32	サイクリング	7
弓道	21	健康太極拳	89
テニス	170	障がい者と家族の スポーツ大会	139
カーヌー	21		
合 計		27種目	8,142

(8) 各種スポーツ大会

(単位：人)

大会名	期 間	種 目	会 場	参加人員
東京都スポーツ大会 春季大会	4.26～6.14	全 29 競 技 陸上競技など13競技参加	駒沢オリンピック公園ほか	214
東京都スポーツ大会 夏季大会	7.20～10.9	全 2 競 技 ゴルフ競技参加	立川国際カントリー倶楽部	8
東京都市町村総合 スポーツ大会	7.12～8.9	全 15 競 技 陸上競技など8競技参加	武蔵野陸上競技場ほか	120
スポーツフェスティバル 東 京	8.16～11.2	全 17 競 技 陸上競技など8競技参加	駒沢オリンピック公園ほか	96
都民スポレク ふれあい大会	9.7～10.22	全 30 種 目 インディアカ種目など 2 種 目 参 加	〃	9

(9) スポーツDAY青梅2025

(単位：人)

会 場	種 目 等	参加人員
総合体育館	バスケットボール教室、新体操体験、ビームライフル射撃体験、ミニボッチャ体験、初心者ヨガレッスン、eスポーツ体験、卓球体験、ダーツ体験、アルティメット体験、モルック体験、バーチャルカヌー体験、VRボートレース体験、アーチェリー体験、ゲートボール体験等	3,888
永山公園総合運動場	オリエンテーリング体験、柔道体験、少林寺拳法体験、空手道体験、弓道体験	198
市民球技場	ソフトテニス体験、Tボール体験、ソフトボール体験	584
青梅スタジアム	テニス体験、バッティング体験	80
わかぐさ公園野球場	野球教室	87
青梅エクストリーム スポーツパーク	スケートボード教室 初心者向けBMX体験会等	131
大門市民センター	ビーチボール体験、太極拳体験	145
今井市民センター	フットボール体験	29
青梅リバーサイドパーク	ラグビー体験	33
そ の 他	市内スポーツ施設の無料開放	247
合 計		5,422

(10) スポーツ・ダイバーシティ推進事業

(単位：回、人)

事業名	会場	期 日	回数	参加人員	講 師
カヌー体験 教室 2025	東 原 公 園 水 泳 場	9.6、7	3	113	青 梅 市 カヌー 協 会
マイモルック づくり教室	総 合 体 育 館	9.23	1	22	日 本 ユ ニ バ ー サ ル モ ル ッ ク 協 会 青 梅 林 業 研 究 グ ル ー プ
障がい者スポーツ 体験教室	成木市民センター 体 育 館 ほ か	9.30、10.17 11.4、11.21	4	147	東 京 ヴ ェ ル デ ィ 株 式 会 社

※ 青梅市在住選手の東京2025デフリンピック出場応援横断幕を作製し、市役所に掲示した。(東京2025デフリンピック開催期間 11.15～26)

2 スポーツ振興奨励関係経費

令和7年度青梅市スポーツ振興基金援助総括

(単位：千円)

区 分	援助金額	内 容
1 大会出場報償事業	658	FIS Snowboard Cross 2025大会以下 24件
2 スポーツ普及推進事業	74	ソフトテニス教室以下 2件
3 大会運営事業	22	青梅市民バドミントン大会 1件
4 その他事業	1,064	スポーツ育成強化事業以下 3件
5 表彰	277	青梅市スポーツ功労賞 個 人 1人 青梅市スポーツ賞 個 人 34人 団 体 10団体(65人) 青梅市スポーツ奨励賞 個 人 28人 団 体 3団体(8人)
合 計	2,095	

3 青梅マラソン大会開催経費

第58回青梅マラソン大会

期日 2月14日（土）開会式

2月15日（日）大会

参加者数

（単位：人）

区 分	部 別		コ ー ス	申 込 者 数		参 加 者 数	
				人 員	計	人 員	計
30キロ	男 子		東青梅 ～ 奥多摩町 ～ 総合体育館前 四丁目 ～ 川 井 ～	10,331	12,410	8,950	10,738
	女 子			2,079		1,788	
10キロ	高 校 生		東青梅 ～ 日向和田 ～ 市役所前 四丁目	224	4,006	189	3,215
	男子40歳以上			2,356		1,883	
	女 子 (高校生除く)			1,426		1,143	
ジュニアロードレース	小学生	男子	バーミヤン青梅河辺店前～（有）棚澤バッテリー商会前（折り返し）～総合体育館前	186	304	139	236
		女子		118		97	
	中学生	男子	バーミヤン青梅河辺店前～東青梅駅前（折り返し）～総合体育館前	120	162	97	131
		女子		42		34	
合 計				16,882		14,320	

※10キロの部には、チーム戦として、男子混成の部20チーム、女子の部2チームが参加

4 奥多摩溪谷駅伝開催経費

第87回奥多摩溪谷駅伝競走大会

期日 12月7日（日）

参加チーム数

（単位：チーム）

部 別	コ ー ス	申 込 チ ー ム 数	参 加 チ ー ム 数
一 般	市役所前⇔ J R 青梅線奥多摩駅前折返し 44.8km	135	132
大 学		55	52
高 校		8	8
女 子	J R 青梅線 御 嶽 駅 前 ⇒ 市 役 所 前 11.1km	48	46
支 会 ・ 自 治 会		23	23
中 学 生	市役所前⇔ 青梅信用金庫本店前 6.8km（周回）	14	13
小 学 生		8	8
合 計		291	282

5 学校体育施設開放関係経費

(1) 学校施設開放運営委員会開催回数 1回

(2) 利用状況

登録団体

166団体

(単位：回、人)

区 分		利 用 回 数	人 員
小 学 校	体 育 館	2,633	44,304
	校 庭	1,337	53,515
中 学 校	体 育 館	1,688	23,536
	校 庭	323	7,115
体 育 館 計		4,321	67,840
校 庭 計		1,660	60,630
合 計		5,981	128,470

6 屋内温水プール開放事業経費

(単位：回、人)

開 放 日		開 放 場 所	回 数	利 用 人 員		
				大 人	小 人	計
毎週日曜日・特定の祝日	4.6～1.18	セントラルフィットネスクラブ西東京店	59	1,597	577	2,174
	2.8～3.29	セントラルフィットネスクラブ24青梅店				

7 西多摩地域広域行政圏協議会共同事業経費

(1) 第34回西多摩地域広域行政圏スポーツ大会

大会期日 11月16日（日）

競 技 14種目

幹事市町村 あきる野市・檜原村

参加人員

(単位：人)

市 町 村 名	人 員	市 町 村 名	人 員	市 町 村 名	人 員
青 梅 市	284	福 生 市	162	羽 村 市	190
あきる野市	261	瑞 穂 町	179	日 の 出 町	82
檜 原 村	10	奥 多 摩 町	100	合 計	1,268

(2) スポーツフェスタ

大会期日 11月15日（土）

内 容 ボッチャ等のニュースポーツ体験

参加人員 249人

8 総合体育館管理経費

青梅市総合体育館および青梅市スポーツ施設7施設について、平成28年4月から指定管理者制度を導入し、新たに令和6年4月から令和11年3月までの5年間の協定により、青梅市スポーツ施設運営パートナーズが運営を行っている。

また、青梅市総合体育館については、平成31年4月から命名権（ネーミングライツ）制度を導入し、住友金属鉱山株式会社と協定を締結し、施設愛称を「住友金属鉱山アリーナ青梅」として運営しており、令和6年4月から新たに5年間の協定を締結した。

利用状況

開館日数 346日 利用人員 158,836人 (単位：件、人、回)

施設名	利用区分	団体利用		個人利用			計
	区分	利用件数	人員	開放回数	人員		人員
					大人	小人	
第1スポーツホール		471	35,181	257	26,089	6,489	32,578
第2スポーツホール		327	6,048	225	563	3,133	3,696
トレーニングルーム		-	-	346	64,746	69	64,815
会議室		1,872	16,518	-	-	-	-
合計		2,670	57,747	828	91,398	9,691	101,089

※登録制教室(13,063人)、当日制教室(16,323人)、幼児一時預かり(2人)は含まない。

※なお、青梅市総合体育館および青梅市スポーツ施設6施設について試行的に12月29日を利用可能とした。

9 永山公園総合運動場管理経費

永山公園総合運動場については、命名権（ネーミングライツ）制度を導入し、令和6年6月から5年間の協定を多摩ケーブルネットワーク株式会社と締結し、施設愛称を「TCN スポーツパーク永山」（永山体育館除く。）として運営している。

利用状況

利用回数 7,077回 利用人員 48,196人 (単位：回、%、人)

施設名		利用回数	使用可能回数	稼働率	平日			土日祝日			利用人員	備考
					利用回数	使用可能回数	稼働率	利用回数	使用可能回数	稼働率		
陸上競技場	昼間	436	1,968	22.2	30	1,308	2.3	406	660	61.5	4,127	1周300m・ソフト2面
	夜間	136	523	26.0	127	360	35.3	9	163	5.5	2,886	
野球場	昼間	253	987	25.6	15	659	2.3	238	328	72.6	4,424	1面
	夜間	35	512	6.8	29	354	8.2	6	158	3.8	264	
庭球場	昼間	1,429	3,446	41.5	564	2,350	24.0	865	1,096	78.9	7,250	3面
	夜間	792	1,730	45.8	569	1,174	48.5	223	556	40.1	3,116	
弓道場		1,662	1,997	83.2	1,173	1,341	87.5	489	656	74.5	10,332	6人立
体育館1階		992	2,124	46.7	501	1,469	34.1	491	655	75.0	8,977	畳敷
体育館2階		1,342	2,124	63.2	964	1,469	65.6	378	655	57.7	6,820	床

※ 陸上競技場・野球場使用の各種イベントおよび参加者数

8月2日	第77回青梅市納涼花火大会	16,800人
1月11日	青梅市消防団出初式	617人

10 市民球技場管理経費

利用状況

利用回数 5,204回

利用人員 66,407人

(単位：回、%、人)

施設名	利用回数	使用可能回数	稼働率	平日			土日祝日			利用人員	備考
				利用回数	使用可能回数	稼働率	利用回数	使用可能回数	稼働率		
野球場	847	2,597	32.6	89	1,732	5.1	758	865	87.6	21,209	2面
少年野球場	363	1,306	27.8	14	872	1.6	349	434	80.4	9,091	1面
庭球場	3,624	6,879	52.7	1,761	4,684	37.6	1,863	2,195	84.9	28,610	5面
蹴球場	370	1,290	28.7	89	874	10.2	281	416	67.5	7,497	1面

※ 5月15日から8月15日までの間は、午後7時まで使用可能

11 わかぐさ公園野球場管理経費

利用状況

利用回数 609回

利用人員 7,413人

(単位：回、%、人)

施設名		利用回数	使用可能回数	稼働率	平日			土日祝日			利用人員	備考
					利用回数	使用可能回数	稼働率	利用回数	使用可能回数	稼働率		
少年野球場	昼間	435	1,229	35.4	86	817	10.5	349	412	84.7	5,665	1面
	夜間	174	626	27.8	159	432	36.8	15	194	7.7	1,748	

12 ちがむら球技場管理経費

利用状況

利用回数 435回

利用人員 5,286人

(単位：回、%、人)

施設名		利用回数	使用可能回数	稼働率	平日			土日祝日			利用人員	備考
					利用回数	使用可能回数	稼働率	利用回数	使用可能回数	稼働率		
野球場	昼間	237	922	25.7	18	646	2.8	219	276	79.3	3,494	1面
	夜間	96	469	20.5	72	319	22.6	24	150	16.0	1,380	
庭球場		102	1,840	5.5	6	1,312	0.5	96	528	18.2	412	2面

13 東原公園球技場管理経費

利用状況

利用回数 1,080回 利用人員 17,838人 (単位：回、%、人)

施設名		利用回数	使用可能回数	稼働率	平日			土日祝日			利用人員	備考
					利用回数	使用可能回数	稼働率	利用回数	使用可能回数	稼働率		
球技場	昼間	472	2,036	23.2	82	1,406	5.8	390	630	61.9	6,090	2面
	夜間	608	1,052	57.8	484	730	66.3	124	322	38.5	11,748	

※ 7月14日から9月5日までの間は、水泳場利用者駐車場としているため使用不可

14 友田レクリエーション広場管理経費

利用状況

利用回数 577回 利用人員 2,639人 (単位：回、%、人)

施設名		利用回数	使用可能回数	稼働率	平日			土日祝日			利用人員	備考
					利用回数	使用可能回数	稼働率	利用回数	使用可能回数	稼働率		
ソフトボール場		0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0	1面
庭球場		577	2,814	20.5	143	1,957	7.3	434	857	50.6	2,639	3面

※ 5月15日から8月15日までの間は、午後7時まで使用可能

令和元年10月12日の台風第19号被害により、ソフトボール場が使用不能

15 青梅スタジアム管理経費

利用状況

利用回数 3,434回 利用人員 20,566人 (単位：回、%、人)

施設名		利用回数	使用可能回数	稼働率	平日			土日祝日			利用人員	備考
					利用回数	使用可能回数	稼働率	利用回数	使用可能回数	稼働率		
野球場		558	1,327	42.0	186	898	20.7	372	429	86.7	7,800	1面
庭球場		2,876	7,000	41.1	980	4,795	20.4	1,896	2,205	86.0	12,766	5面

※ 5月15日から8月15日までの間は、午後7時まで使用可能

16 青梅エクストリームスポーツパーク管理経費

青梅エクストリームスポーツパークは、令和7年4月27日に開場した。

指定管理者制度を導入し、令和7年4月から令和11年3月まで株式会社フクシ・エンタープライズが運営を行っている。また、エクストリームスポーツの普及および認知向上を図るため、スケートボード初心者教室やBMX体験会等の自主事業を実施した。

利用状況

(単位：日、人)

開 場 日 数	入 場 者 数			
	大 人	小 人	自主事業	合 計
187	591	741	344	1,676

※ 令和7年4月27日にオープニングイベントを開催。パリオリンピックのスケートボード女子ストリート競技で金メダルを獲得した吉沢恋選手をはじめ複数のプロスケートボーダーによるデモンストレーション、トークショーおよび初心者体験教室を実施し、268人が来場した。

17 一般スポーツ施設管理経費

沢井市民センタープールの休場に伴い、プールで楽しむ水遊びスポーツフェスを開催し、沢井プールへのメッセージワークショップ、うきわなげ、水でっぽうバトルおよび水風船つり等を実施した。

(単位：人)

事 業 名	期 日	会 場	参加人数
ありがとう沢井市民センタープール ～プールで楽しむ水遊びスポーツフェス～	9.20	沢井市民センタープール	111

18 東原公園水泳場管理経費

青梅市営水泳場については、平成26年4月から指定管理者制度を導入しており、新たに令和6年4月から令和11年3月までの5年間の協定により、青梅市スポーツ施設運営パートナーズが運営を行っている。

利用状況

(単位：日、人)

開 場 期 間	開 場 日 数	入 場 者 数		
		大 人	小 人	計
7.19～8.31 44日間	44	21,265	33,983	55,248

19 わかぐさ公園こどもプール管理経費

利用状況

(単位：日、人)

開 場 期 間	開 場 日 数	入 場 者 数		
		大 人	小 人	計
7.19～8.31 44日間	44	2,217	2,856	5,073

20 運動広場管理経費

運動広場

(1) 地区別設置状況

(単位：か所)

地 区	運 動 広 場 数	地 区	運 動 広 場 数
青 梅	6	成 木	4
長 淵	11	東 青 梅	4
大 門	13	新 町	2
梅 郷	8	河 辺	1
沢 井	6	今 井	6
小 曾 木	8	合 計	69

(2) 主な委託業務

委 託 名 称	委 託 内 容	契約金額	受 注 者	契約期間
運動広場管理業務委託	施設の管理、清掃、除草等	5,518千円	地元自治会等	4.1～3.31

(3) 土地借上料等

賃 貸 借 契 約 件 数	賃 借 料	使用賃借契約件数
36件	37,594千円	14件

21 総合体育館整備経費

翌年度繰越事業（繰越明許費）

整備工事

(単位：千円)

工 事 名 称	工 事 内 容	7 年 度 支 払 額	翌 年 度 繰 越 額	合 計	受 注 者	契 約 工 期
青梅市総合体育館照明設備LED改修および受変電設備改修工事	館内および外灯の照明設備のLED照明改修および受変電設備改修工事	71,300	107,101	178,401	(株)サンキデン	7.12.19 ～ 9.1.29